

# 事業報告編

## ■貸出サービス

### 1. 貸出サービス

武蔵野市に在住、在勤、在学の方、及び隣接市区（三鷹、小金井、西東京、杉並、練馬）に在住の方は、利用登録をすることができます。

【貸出可能数、期間】

資料名	貸出数	貸出期間
図書・雑誌	合わせて10冊	2週間
CD	2タイトル	
ビデオ・DVD	合わせて2タイトル	

### 2. 有効登録者数

(人口は令和4年4月1日現在)

	一般(人)	児童(人)	合計(人)	人口(人)	利用率(%)
市民	30,201	6,404	36,605	148,300	24.7
市外	24,416	3,098	27,514	—	—
合計	54,617	9,502	64,119	—	—

※ 有効登録者数は、登録者の内、令和3年度内に利用があった人数。

登録者の定義は、全国規模で統計を取っている日本図書館協会の有効登録者数を採用。

※ 利用率は人口に対する利用者の割合

※ 市外計は在勤・在学・近隣市区在住者

### 3. 貸出数

開館 日数	図書			雑誌	視聴覚 資料	相互貸借	合計	一日平均
	一般	児童	小計					
304	1,405,900	839,630	2,245,530	124,463	36,084	4,215	2,410,292	7,929

令和3年度は、前年度に比べて、ほぼ通常どおり開館することができたため、貸出冊数は回復してきています。貸出数の前年度比は、一般書19.6%増、児童書31.5%増、全体としては22.5%の増となっています。増加の傾向にありますが、視聴覚資料については4.2%減となっており、CD、DVDの貸出が減少していることがわかります。

武蔵野市立図書館の個人貸出数は、全国の同規模自治体（人口10～15万人）の中では10年以上、第1位を継続しています（『図書館年鑑2021』より）。また、近隣自治体の中でも、令和2年度の市民一人当たりの貸出冊数15.14冊は第1位です。

なお、開館日数は、館により異なるため、3館のうち最低1館が開館していた日数を載せています。

## ■ 予約・リクエストサービス

### 1. 予約・リクエストサービス

図書館では、利用者から要望のあった資料が貸出中又は他館在庫の場合は予約、所蔵していない場合はリクエストとして受け付けています。

※AV資料（視聴覚資料）、新聞・雑誌（新規購入）、及びコミックスについては、リクエストは受け付けていません。

予約・リクエストの申し込みに対して、以下の方法により提供しています。

**搬送**：希望する資料が受け付けした市立図書館がなく、市内の他の図書館が所蔵している場合は、受取希望館に資料を搬送し、利用者に提供しています。

**返却待ち**：希望する資料が全て貸出中の場合は、返却されたものから予約申込順に希望者に資料が割り当てられ、受取希望館で提供しています。

**購入**：利用者からの要望に十分応えるために、購入可能な図書は図書館の収集方針を下に購入し、できる限り提供しています。

**相互貸借**：予約図書は年々増加し、また多岐に渡っています。これらの要求に応えるために、市内図書館の蔵書だけでなく、都立図書館、多摩地区の市町村立図書館、都内の区立図書館、国立国会図書館などの相互貸借システムを利用して、利用者からの要望にできる限りお応えしています。

※平成26年5月から、予約・リクエストサービスの見直しを行い、市内在住者を優先するため、市内図書館に未所蔵の資料のリクエストについては、市内在住者のみをサービス対象としました。

※令和3年1月12日から、市内在住・在勤・在学の方が、先行して予約ができるように予約方法を変更しました。近隣市区在住の登録要件の方は、資料の発行年月から24か月経過後に予約することができます。

### 2. 予約件数（館別受付予約件数）

単位：件

	中央	吉祥寺	プレイス	Web予約	全館合計
搬送・返却待ち	21,950	20,731	36,926	561,147	640,754
購入	1,919	1,017	777	—	3,713
相互貸借	1,858	1,039	1,416	—	4,313
合計	25,727	22,787	39,119	561,147	648,780

※ 「搬送・返却待ち」は図書・雑誌・AV含む

※ 受付処理館で集計

※ 相互貸借数は、館内閲覧分及び利用者キャンセル分も含む

### 3. 相互貸借件数

#### (1) 借受分（他の公共図書館から武蔵野市への借用分）

単位：冊

	中央	吉祥寺	プレイス	合計
他市区図書館	1,253	690	861	2,804
都立図書館	555	323	533	1,411
国会図書館	38	13	19	70
その他図書館	12	13	3	28
合計	1,858	1,039	1,416	4,313

※その他図書館：都外公立図書館、大学図書館等

#### (2) 貸出分（武蔵野市から他の公共図書館への貸出数）

単位：冊

	中央	吉祥寺	プレイス	合計
都内公立図書館	3,492	541	928	4,961
都外公立図書館	23	0	0	23
合計	3,515	541	928	4,984

### 4. 人気ランキング（令和3年4月～令和4年3月の貸出回数）

#### 一般図書ベスト20

単位：回

	書名	著者	出版社	回数
1	かがみの孤城	辻村 深月	ポプラ社	408
2	希望の糸	東野 圭吾	講談社	381
3	そして、バトンは渡された	瀬尾 まいこ	文藝春秋	378
4	ライオンのおやつ	小川 糸	ポプラ社	360
5	沈黙のパレード	東野 圭吾	文藝春秋	329
6	ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー	ブレイディ みかこ	新潮社	323
7	心淋し川	西條 奈加	集英社	312
8	52 ヘルツのクジラたち	町田 そのこ	中央公論新社	308
9	流浪の月	凧良 ゆう	東京創元社	296
10	少年と犬	馳 星周	文藝春秋	294
11	家族じまい	桜木 紫乃	集英社	291
12	落日	湊 かなえ	角川春樹事務所	290
13	嫌われる勇気	岸見 一郎、古賀 史健	ダイヤモンド社	288
14	推し、燃ゆ	宇佐見 りん	河出書房新社	281
14	クスノキの番人	東野 圭吾	実業之日本社	281
16	ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人	東野 圭吾	光文社	278
17	半沢直樹 アルルカンと道化師	池井戸 潤	講談社	271
18	魔力の胎動	東野 圭吾	KADOKAWA	269
18	さよならの儀式	宮部 みゆき	河出書房新社	269
20	82年生まれ、キム・ジョン	チョ ナムジュ	筑摩書房	264

※ 多数巻の本については、貸出回数が最も多い巻の回数

ヤングアダルト図書ベスト20

単位：回

	書名	著者	出版社	回数
1	かがみの孤城	辻村 深月	ポプラ社	408
2	そして、バトンは渡された	瀬尾 まいこ	文藝春秋	378
3	ぼくはイエローでホワイトで、 ちょっとブルー	ブレイディ みかこ	新潮社	323
4	オルタネート	加藤 シゲアキ	新潮社	190
5	線は、僕を描く	砥上 裕将	講談社	122
6	鹿の王 上・下	上橋 菜穂子	KADOKAWA	118
7	鬼滅の刃(小説) 1～3	吾峠 呼世晴、矢島 綾	集英社	113
8	父が娘に語る美しく、深く、壮 大で、とんでもなくわかりやす い経済の話。	ヤニス・バルファキス	ダイヤモンド社	112
9	羊と鋼の森	宮下 奈都	文藝春秋	111
10	犬がいた季節	伊吹 有喜	双葉社	109
11	本と鍵の季節	米澤 穂信	集英社	108
12	名探偵コナン 1～100	青山 剛昌	小学館	107
13	一度読んだら絶対に忘れない日 本史の教科書	山崎 圭一	SB クリエイティ ブ	105
14	夜と霧 新版	ヴィクトール・E. フランクル	みすず書房	101
15	東大教授がおしえるやばい日本 史	本郷 和人	ダイヤモンド社	99
16	あるかしら書店	ヨシタケ シンスケ	ポプラ社	95
17	「読む力」と「地頭力」がいつ きに身につく東大読書	西岡 壺誠	東洋経済新報社	84
17	なぜ僕らは働くのか	池上 彰	学研プラス	84
17	夜のピクニック	恩田 陸	新潮社	84
20	幸福な食卓	瀬尾 まいこ	講談社	81

※ 多数巻の本については、貸出回数が最も多い巻の回数

児童図書ベスト20

単位：回

	書名	著者	出版社	回数
1	ぐりとぐら	中川 李枝子	福音館書店	400
2	だるまさんが	かがくい ひろし	ブロンズ新社	361
3	11ぴきのねこ	馬場 のぼる	こぐま社	342
4	でんしゃでいこうでんしゃでかえろう	間瀬 なおかた	ひさかたチャイルド	339
5	はらぺこあおむし (改訂)	エリック=カール	偕成社	326
6	11ぴきのねことぶた	馬場 のぼる	こぐま社	317
7	かいじゅうたちのいるところ	モーリス・センダック	富山房	316
8	スープになりました	彦坂 有紀、もりといずみ	講談社	314
8	つんっ!	新井 洋行	ほるぷ出版	314
10	いろいろいちご	山岡 ひかる	くもん出版	313
11	わたしのワンピース	にしまき かやこ	こぐま社	308
12	だるまさんと	かがくい ひろし	ブロンズ新社	307
13	やさいだいすき	柳原 良平	こぐま社	304
14	いろいろバナナ	山岡 ひかる	くもん出版	303
15	11ぴきのねことへんなねこ	馬場 のぼる	こぐま社	302
16	だるまさんの	かがくい ひろし	ブロンズ新社	300
17	がたんごとんがたんごとんぎぶんぎぶん	安西 水丸	福音館書店	292
17	くだものぱくっ	彦坂 有紀、もりといずみ	講談社	292
19	ころころパンダ	いりやま さとし	講談社	285
20	おさるのジョージパンケーキをつくる	M. レイ、H. A. レイ	岩波書店	284

※ 多数巻の本については、貸出回数が最も多い巻の回数

## ■新聞・雑誌

新聞・雑誌は、その時代の社会状況を最もよく映している資料として、発行直後はもとより、月日がたってからも多く利用されます。そこで、武蔵野市では利用頻度の多い資料及び所蔵する価値の高い資料等を3館で分担し、永久保存するものから短期間で廃棄するものまで分類して保存しています。

### 1. 新聞・雑誌所蔵タイトル数

種別	中央	吉祥寺	プレイス	全館
新聞	46 (12)	25 (2)	39 (8)	57 (17)
雑誌	469 (30)	219 (2)	617 (23)	827 (43)

※ ( ) は外国語の新聞・雑誌のタイトル数

※ 新聞には、官報、東京都公報を含む

### 2. 官報・新聞縮刷版、マイクロフィルム

#### (1) 官報・公報

資料名	刊別	所蔵館及び保存年限		
		中央	吉祥寺	プレイス
官報	日刊	10年	3か月	1年
東京都公報	日刊	10年	3か月	1年

#### (2) 新聞縮刷版

資料名	刊別	所蔵期間	所蔵館及び保存年限		
			中央	吉祥寺	プレイス
朝日新聞〔縮刷〕復刻版	—	1888(明治21).7 ～1926(昭和1).12	永年	—	—
朝日新聞縮刷版 復刻版	—	1927(昭和2).1 ～1957(昭和32).12	永年	—	—
朝日新聞縮刷版	月刊	1958(昭和33).1～※	永年	1年	2年
日本経済新聞縮刷版	月刊	1981(昭和56).1～	永年	1年	2年
毎日新聞縮刷版	月刊	1981(昭和56).1～	永年	1年	2年
読売新聞縮刷版	月刊	1981(昭和56).1～	永年	1年	2年

※ 1959(昭和34).5欠号

#### (3) 新聞武蔵野版(※ 各新聞の武蔵野版の面のみを切り取り、製本したもの)

資料名	所蔵期間	所蔵館及び保存年限
		中央
朝日新聞 武蔵野版	1994(平成6).1～2021(令和3).12	永年
産経新聞 武蔵野版	1967(昭和42).1～1974(昭和49).12 1993(平成5).1～2021(令和3).12	永年
東京新聞 武蔵野版	1993(平成5).1～2021(令和3).12	永年
毎日新聞 武蔵野版	1966(昭和41).1～1975(昭和50).12 1993(平成5).1～2021(令和3).12	永年
読売新聞 武蔵野版	1970(昭和45).1～1975(昭和50).12 1993(平成5).1～2021(令和3).12	永年

## (4) 新聞マイクロフィルム

資料名		所蔵期間	所蔵館及び保存年限
			中央
朝日新聞		1888 (明治 21) . 7 ~ 1938 (昭和 13) . 12	永年
朝日新聞	武蔵野版	1947 (昭和 22) . 4 ~ 6、 1948 (昭和 23) . 10 ~ 1993 (平成 5) . 12	永年
	地方版 (東京版)	1953 (昭和 28) . 1 ~ 1994 (平成 6) . 12	永年
毎日新聞	武蔵野版	1951 (昭和 26) . 1 ~ 1965 (昭和 40) . 12	永年
	地方版 (東京版)	1966 (昭和 41) . 1 ~ 1992 (平成 4) . 12	永年
読売新聞	武蔵野版	1951 (昭和 26) . 1 ~ 1969 (昭和 44) . 12	永年
	地方版 (東京版)	1966 (昭和 41) . 1 ~ 1992 (平成 4) . 12	永年
産経新聞	武蔵野版	1957 (昭和 32) . 1 ~ 1966 (昭和 41) . 12	永年
東京新聞	地方版 (東京版)	1987 (昭和 62) . 1 ~ 1992 (平成 4) . 12	永年



## ■ 郷土・行政資料

武蔵野市に関する郷土・行政資料は、市立図書館が責任を持つべき資料として、積極的に収集、保存しています。

### 1. 資料の主な種類

- (1) 参考図書 [郷土・行政資料目録等]
- (2) 地域情報資料 [ガイドブック、地図等]
- (3) 自治体資料 [予算・決算書、議会議事録、例規類集、広報、統計、調査報告等]
- (4) 歴史・民俗資料 [地方史、祭礼等]
- (5) 雑誌 [タウン誌、地方誌、郷土研究誌等]

### 2. 分類

<b>M</b>	別置記号 (MUSASHINOの頭文字)	
(例) <b>A 1</b>	主題分類 (英字1字・数字1字)	: 三郷研 (※) 分類に準拠
(例) <b>0 0</b>	地理区分 (数字2字) *武蔵野市は10	: 三郷研地理区分に準拠

※三多摩郷土資料研究会 (現「三多摩地域資料研究会」)

### 3. 年間受入・除籍資料冊数

単位：冊

	受入冊数	除籍・仮除籍冊数	資料数
中央	1,033	400	24,386
吉祥寺	218	193	1,240
プレイス	251	214	3,066
合計	1,502	807	28,692

### 4. 定点撮影

武蔵野市の景観の移り変わりを郷土写真資料として記録、保存するため、平成4年度から市内の定められた地点を定期的に撮影しています。平成18年度から、資料のデジタル化を進め、平成4年度～19年度はCD-R、平成20年度からDVD-Rにて作成、管理しています。

撮影箇所

撮影地点	全撮影地点数	令和3年度 撮影地点数	撮影頻度
①道路交差点1、駅前広場、商店街、公団、踏切、橋、公衆浴場、その他	99 箇所	0 箇所	隔年
②畑、果樹園、栗林、雑木林、竹林、梅林、道路交差点2、並木道、銘木	143 箇所	143 箇所	隔年
公園①	67 箇所	0 箇所	4年に1回※
公園②	51 箇所	0 箇所	4年に1回※

※ 新設公園については、設置年度に撮影する

### 5. 市民文庫

中央図書館では、市内在住の方が著して図書館が寄贈を受けた図書を、「市民文庫」として受け入れています。

## ■市史編纂

### 1. 武蔵野市史

昭和 37 年に武蔵野市史編纂委員会が発足し、昭和 40 年に『武蔵野市史資料編』、昭和 43 年に『武蔵野市史続資料編一』、昭和 45 年に『武蔵野市史』を刊行しました。その後、委員会は解散しましたが、図書館内に置かれた「市史編纂室」で引き続き資料整理が行われ、専門家への委託により『続資料編』の刊行が継続されました。市史の刊行は、平成 24 年『続資料編十三』の刊行をもって終了しました。これらの刊行物は、図書館資料として広く一般利用に供するほか、有償刊行物として、各図書館、市役所西棟 7 階市政資料コーナーで提供しています。

市史編纂室が編纂した市史の刊行年及び内容等

	書名	刊行年	内容	価格
1	武蔵野市史資料編	昭和 40 年		2,200
2	武蔵野市続資料編 一	昭和 43 年	武蔵野市の民俗 他	1,000
3	武蔵野市史	昭和 45 年		4,700
4	武蔵野市史 史料目録編 一	昭和 48 年	井口家文書（旧関前村）	500
5	武蔵野市史 史料目録編 二	昭和 49 年	河田家（旧吉祥寺村）、井野家（旧西窪村）、平野家（旧境新田）、後藤家（旧境村）、延命寺（旧関前村）の各文書に基づく	750
6	武蔵野市史続資料編 二	昭和 59 年	河田家文書（旧吉祥寺村） 一	4,400
7	武蔵野市史続資料編 三	昭和 61 年	河田家文書（旧吉祥寺村） 二	4,400
8	武蔵野市史続資料編 四	昭和 62 年	井口家文書（旧関前村） 一	4,400
9	武蔵野市史続資料編 五	平成元年	井口家文書（旧関前村） 二	4,400
10	武蔵野市史続資料編 六	平成 3 年	井口家文書（旧関前村） 三	4,400
11	武蔵野市史続資料編 七	平成 5 年	井口家文書（旧関前村） 四	4,400
12	武蔵野市史続資料編 八	平成 6 年	井口家文書（旧関前村） 五	4,500
13	武蔵野市史 史料目録編 三	平成 11 年	境・秋本家文書	3,500
14	武蔵野市史続資料編 九	平成 14 年	諸家文書 一	4,500
15	武蔵野市史続資料編 十	平成 17 年	境・秋本家文書 一	4,500
16	武蔵野市史続資料編 十一	平成 19 年	境・秋本家文書 二	4,500
17	武蔵野市史続資料編 十二	平成 22 年	境・秋本家文書 三	4,500
18	武蔵野市史続資料編 十三	平成 24 年	境・秋本家文書 四	4,500

### 2. 子ども武蔵野市史

『子ども武蔵野市史』は、小学校高学年から中学生、および入門者を対象とした資料で、原始、古代から現代までの武蔵野市の歴史をわかりやすく紹介しています。平成 19 年度から 3 年間をかけて執筆され、平成 21 年度（平成 22 年 3 月）に刊行されました。図書館資料として広く一般利用に供するほか、有償刊行物としての提供も行っています。

『子ども武蔵野市史』の内容等

井上 孝著 平成 22 年刊 原始・古代～現代史、年中行事 価格 500 円

## ■ AVサービス

AV資料（視聴覚資料）は中央図書館でCD、ビデオ、DVDを所蔵しています。平成17年11月から予約を開始し、全館で貸出を行っています。平成23年1月から、DVDの貸出を開始しました。

貸出点数はCD1人2タイトル、ビデオ・DVD1人2タイトル、合計4タイトルまでです。貸出期間はそれぞれ2週間となっています。

中央図書館の館内視聴ブースは、新型コロナウイルス感染症対策のため、利用を中止しています。

### 1. 資料所蔵数

単位：点

種別	中央
CD	12,012
ビデオ	2,222
DVD	3,711

### 2. 貸出件数

単位：件

中央	吉祥寺	プレイス	合計
25,890	4,279	5,915	36,084

## ■ 児童サービス

子どもと本により良い結びつきを作り出すことを目的に、様々な児童サービスを行っています。

### 1. こどもまつり(令和3年度は、事前に申込みを受付していた行事のみ開催)

様々な行事を行うことで、子どもたちに図書館が「新しい発見ができる、知的好奇心を刺激するところ」であることをアピールし、また図書館利用を促進させることを目的に、平成元年度から開催しています。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、事業規模を縮小し、事前に申込みを受付し参加者が確定していた科学遊び・工作教室・イラスト教室のみを開催しました。

場 所 中央・吉祥寺・プレイス

開催日時 下記の表のとおり

対 象 小学生

#### 中央図書館

単位：人

7月	行事内容	時間／対象／定員	子ども	大人	小計
22(木)	工作教室「探検ライトをつくろう！」	午後2時／小学生／10人	10		10
25(日)	科学遊び「はーん？反射ってなんだろう～水の万華鏡をつくろう～」	午前10時／小学生／10人	10		10
25(日)	科学遊び「宇宙ってどんなところ？～月齢早見盤をつくろう～」	午後2時／小学生／10人	7		7
29(木)	工作教室「フェルトでつくるモーモー牛さんボール」	午後2時／小学生／10人	7		7
合 計			34		34

#### 吉祥寺図書館

単位：人

7月	行事内容	時間／対象／定員	子ども	大人	小計
23(金)	工作教室「フェルトでつくるモーモー牛さんボール」	午後2時／小学生／10人	9		9
27(火)	イラスト教室「トリバタケハルノブさんにイラストを学ぼう！」	午後2時／小学生／10人	9		9
29(木)	科学遊び「偏光板であそぼう～色が変わるステンドグラスをつくろう～」	午前10時／小学生／10人	10		10
29(木)	科学遊び「金属ってもえる？～線香花火をつくろう～」	午後2時／小学生／10人	9		9
合 計			37		37

武蔵野プレイス

単位：人

7月	行事内容	時間／対象／定員	子ども	大人	小計
26 (月)	科学遊び「高分子化合物ってなんだ？～スーパーボールをつくろう～」	午前 10 時／小学生／10 人	9		9
26 (月)	科学遊び「化石・ふしぎな石～アンモナイトのレプリカをつくろう～」	午後 2 時／小学生／10 人	9		9
27 (火)	工作教室「フェルトでつくるモーモー牛さんボール」	午後 2 時／小学生／10 人	8		8
29 (木)	工作教室「探検ライトをつくろう！」	午後 2 時／小学生／10 人	10		10
合 計			36		36

単位：人

	子ども	大人	合計
3館合計	107		107

2. どっきんどようび

普段は図書館に来ない子どもたちにも、図書館に親んでもらい、本に関連した楽しい催しを行うことで、図書の利用促進を図っています。

場 所 中央・吉祥寺・プレイス

日 時 中 央：偶数月 第 2 土曜日、午後 2 時 30 分から

(令和 3 年度は 12 月のみ工事の騒音を避けるため第 2 日曜日に実施)

吉 祥 寺：7・11・3 月 第 2 土曜日、午後 2 時から

プ レ イ ス：5・9・1 月 第 2 土曜日、午後 2 時 30 分から

新型コロナウイルス感染症対策のため、参加人数、実施時間等を縮小して行いました。

中央図書館

単位：人

月	内容		定員	子ども	大人	小計
4	映画会	「たろうのともだち」	30	4	3	7
6	映画会	新型コロナウイルス感染症対策のため中止				
8	映画会	「キクちゃんとオオカミ」	30	5	4	9
10	映画会	「どんぐりと山猫」	30	15	12	27
12	映画会	「クリスマスの鐘」より 2 話	30	14	11	25
2	人形劇	「かくれんぼ」(公演 人形劇木ぐつの木)	40	22	14	36
合 計				60	44	104

吉祥寺図書館

単位：人

月	内容		定員	子ども	大人	小計
7	映画会	「忍たま乱太郎の宇宙大冒険」	20	19		19
11	工作	「松ぼっくりのくまサンタ」	10	10		10

	教室	(講師 つだなおこ氏)				
3	工作教室	「やってみよう！バルーンアート」 (講師 太田リオ氏)	10	9		9
合 計				38		38

武蔵野プレイス

単位：人

月	内容		定員	子ども	大人	小計
5	映画会	新型コロナウイルス感染症対策のため中止				
9	イラスト教室	「トリバタケハルノブさんにイラストを学ぼう！」(講師 トリバタケハルノブ氏)	10	10		10
1	人形劇	「かさじぞう」ほか(公演 オフィスやまいも)	70	26	30	56
合 計				36	30	66

単位：人

	子ども	大人	合計
3館合計	134	74	208

### 3. おはなし会

#### (1) おはなし会

絵本の読み聞かせや簡単な工作を通じて、子どもたちに本の楽しさを知ってもらい、図書館に親しみをもってもらうため開催しています。

場 所 中央・吉祥寺・プレイス

日 時 中央：毎週水曜日（第1水曜日は館内整理日のため実施せず）  
午後3時から

吉祥寺：毎週金曜日 午後3時から

プレイス：毎週金曜日 午後3時30分から

対 象 幼児、小学校低学年

内 容 紙芝居・絵本等の読み聞かせ・語り・工作・折り紙

#### 実施回数及び参加人数

	回数(回)	参加人数(人)		
		子ども	大人	合計
中央	21	90	65	155
吉祥寺	30	83	72	155
プレイス	31	162	131	293
合計	—	335	268	603

※ 中央図書館の第4水曜日、吉祥寺図書館の第4金曜日と武蔵野プレイスの第2金曜日のおはなし会は、市内ボランティア「おはなし語ろう会」の協力により実施しています。

※ 新型コロナウイルス感染症対策のため、4月28日～6月18日、7月14日～30日、8～9月のおはなし会は中止としました。再開にあたっては、参加人数・実施時間を制限して行うこととしました。

(2) 青空おはなし会（プレイス）

青空のもとで絵本の読み聞かせを行い、通常のおはなし会への呼び水とすることを目的として、今年度は1回行いました。

場 所 境南ふれあい広場公園  
日 時 10月10日（日）午後3時30分から  
対 象 幼児、小学校低学年  
参加人数 60人（うち子ども34人）

4. 子どもの権利ワークショップ「子どもの権利ってなあに？」

場 所 中央図書館 3階 視聴覚ホール  
日 時 8月23日（月）午後1時～3時  
講 師 公益財団法人ユニセフ協会（オンライン参加）  
内 容 子どもの権利条約の成り立ち、子どもの権利に関する個人ワーク  
対 象 小学4～6年生  
参加人数 6人

5. 武蔵野プレイス 夏休み児童向けイベント

「武蔵野プレイス図書館 夏休みこども教室 ブンブンゴマで夏休み」

場 所 武蔵野プレイス スペースC  
日 時 ①8月23日（月） 午後2時～3時15分  
②8月24日（火） 午後2時～3時15分  
講 師 むさしの・こどもエコフォーラム 富川 昌美 氏  
内 容 ①「ベンハムのコマを作ってみよう」  
②「発電してみよう」  
対 象 ①小学校1～4年生  
②小学校4～6年生  
参加人数 ①8人  
②7人

6. 武蔵野プレイス 春休み児童向けイベント

「みんなでパントマイムをやってみよう！見せてみよう！一言を使わず自分を表現ー」

場 所 武蔵野プレイス フォーラム  
日 時 ①3月28日（月） 午前10時30分～正午  
②3月28日（月） 午後1時30分～3時  
講 師 パントマイムシアター 山田 とうし 氏  
内 容 「ロボット」「壁」「風船」「綱引き」をテーマにパントマイムによる表現を学ぶ。  
①「パントマイムを“体験”してみよう！」  
②「パントマイムで“表現”してみよう！～ちょこっとレベルUP編☆～」  
対 象 ①小学生1～4年生 ②小学校3～6年生  
参加人数 ①22人  
②12人

## 7. 児童用配布物

### (1) 『しおりちゃん』『ぶっくまーく』

それぞれ幼児・小学校低学年、小学校高学年を対象にした本の紹介リストで、年3回発行し、それに合わせて、各館で紹介した本の展示も行っています。

令和3年度テーマ：「スポーツの本」「とらの本」「おしゃれをする本」

### (2) ブックリスト『赤ちゃんといっしょに絵本を』『絵本で広がる楽しい世界』

乳幼児向け図書の紹介リストで、それぞれ0～2歳児向け、3～5歳児向けに作成しています。

### (3) 『いちねんせいにするほん』

小学校1年生に向けて、図書館の案内とおすすめの本の紹介をし、図書館に来るきっかけになるように作成しています。館内で配布するほか、市立小学校1年生に配布しています。

### (4) 『図書館のおすすめ本 小学校4・5・6年生用』

中高学年向けに、夏休みの読書の参考にしてもらうため、図書館のおすすめ本のリストを配布しています。

## 8. むさしのブックスタート

「赤ちゃんと一緒に絵本で楽しい時間を共有してほしい」という願いから、平成14年度に開始しました。0歳児に対して実施するとともに、絵本とのかかわりが継続し一層充実するように3歳児に対しても行っています。年間参加者は、ブックスタート2,164組、乳幼児向けおはなし会、講演会等は814人に上っています。

また平成29年度から、3～4か月児対象のブックスタートに、市民ボランティアの導入を開始しましたが、令和2年度に続いて3年度も、新型コロナウイルス感染症対策のため、ボランティアの参加は中止としました。

### (1) ブックスタート

#### ① 3～4か月児対象のブックスタート

場 所 保健センター（中央図書館隣）

内 容 3～4か月児健康診査（健診）の参加者に対して、図書館員が保護者へ個別にメッセージを伝え、ブックスタートパック（絵本、アドバイス集、ブックリスト、図書館案内等）を手渡しています。

対 象 令和3年4月以降に誕生した市民及びその保護者

回 数 27回

実施数 1,153組（うち館内配布75組）（健診対象者数1,112人）

#### ② 3歳児対象のフォローアップ

場 所 保健センター（中央図書館隣）

内 容 3歳児健康診査（健診）の集団指導の時に、図書館員が子どもに向けて絵本の読み聞かせをした後、保護者に向けてメッセージを伝え、絵本とブックリストを手渡すものですが、令和3年度は、令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策のため、絵本の読み聞かせは行いませんでした。

対 象 令和3年4月以降に3歳になる市民及びその保護者

回 数 28回

実施数 1,011組（うち館内配布0組）（健診対象者数1,119人）



## (2) 乳幼児向けおはなし会

### ① 乳幼児向けおはなし会

ブックスタートのフォロー事業の一つとして専門家に依頼し、平成14年度に開始しました。家庭における乳幼児との楽しいひとときの過ごし方の参考にし、ブックスタートのメッセージをより深く浸透させることを目的としています。

場 所 市内各図書館

対 象 乳幼児及びその保護者

実施日数及び参加人数

	日数	参加人数(人)		
		子ども	大人	合計
中央	29	112	106	218
吉祥寺	14	59	59	118
プレイス	15	210	205	415
合計	—	381	370	751

※新型コロナウイルス感染症対策のため、4月28日～6月16日、7月14日～9月24日のおはなし会は中止としました。(8月には例年、乳幼児向けおはなし会は行っていません)再開にあたっては、参加人数・実施時間を制限して行うこととしました。

### ② あかちゃんオアシス(吉祥寺)

吉祥寺図書館にて3月25日から、乳幼児向けおはなし会終了後、「あかちゃんオアシス」を開催しました。

おはなし会参加の親子に、乳幼児期における読み聞かせの相談や、保護者同士の交流の時間を提供しています。

	日数	参加組	参加人数
吉祥寺	1	6	12

## (3) 講演会等

乳幼児の読書および絵本の専門家を招き、講演会等を開催しています。

### ① 講演会 「赤ちゃんは絵本が好き?～子育てに絵本を～」(保育付)

場 所 中央図書館 3階視聴覚ホール

日 時 7月5日(月) 午前10時～11時30分

講 師 ひろかわ さえこ 氏(絵本作家)

参加人数 20人、保育9人

### ② 人形劇 「いつすんぼうし」

場 所 中央図書館 3階視聴覚ホール

日 時 11月14日(日) 午後2時30分～3時10分

出 演 劇団 貝の火

参加人数 34人(大人16人 子ども18人)

## 9. 除籍資料のリサイクル

蔵書点検等で除籍した児童書を年1回、市内の保育園、学童保育所、学校図書館等に配布し、再活用しています。

実績

単位：冊

	実施日	配布冊数
中央	3月7日～8日	1,347
吉祥寺	2月22日	333
プレイス	2月22日	425
合計	—	2,105

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、事前申し込み制により、人数・時間の制限を設けて実施しました。

#### 10. 季節のテーマ展示等

普段は書庫に入っている本や、なかなか手にとられない本を、季節ごとにテーマを決め各館の児童コーナーに展示し、本の利用を促進しています。

##### (1) 『しおりちゃん』『ぶっくまーく』の展示

児童用配布物として作成している『しおりちゃん』『ぶっくまーく』に紹介している本を各館で展示しています。年3回の学校の長期休みに合わせて発行、展示をしています。

##### (2) 「子ども読書の日の本」の展示

平成13年に制定された「子ども読書の日」の記念イベントとして、書籍や図書館のことを知ってもらうという目的で、書籍や図書館に関する本の展示、貸出を行っています。

場 所：中央・吉祥寺・プレイス

展示期間：4月12日（月）～5月16日（日）

展示冊数：各館 181冊

##### (3) 吉祥寺美術館「ムサシノサウルス大集合！黒川みつひろといっしょに作る展覧会」

連携図書展示

武蔵野市立吉祥寺美術館で開催される展覧会にあわせて、吉祥寺・プレイス両図書館所蔵の、黒川みつひろ氏の本の展示を行いました。

場 所：①吉祥寺 ②プレイス

展示期間：①6月10日（木）～7月6日（火）

②7月8日（木）～8月10日（火）

##### (4) 「市内公立小学校の先生がすすめる夏休みの本」の展示

武蔵野市立小中学校教育研究会図書館研究部推薦の、夏休みに子どもたちにすすめる本の展示、貸出を行っています。

場 所：中央・吉祥寺・プレイス

展示期間：7月12日（月）～8月31日（火）

展示冊数：各館 40冊

##### (5) 「大野田小学校6年生の学習成果の展示」

大野田小学校6年生が5年生の時に「武蔵野市の良さを伝えよう」というテーマで総合的学習をした際の成果を展示しました。

場 所：中央

展示期間：7月8日（木）～7月20日（火）

##### (6) 「大野田小学校4年生制作の本の帯とポップの展示」

大野田小学校4年児童による本の帯とポップの展示を行いました。

場 所：中央

展示期間：7月26日（月）～8月12日（木）

(7) 「戦争と平和の本」の展示

8月15日の終戦記念日がある8月に、戦争と平和を考えるための本を紹介しています。

場 所：中央・吉祥寺・プレイス

展示期間：8月2日（月）～8月31日（火）

展示冊数：各館 218冊

(8) 「いちねんせいにすすめるほん」の展示

小学校1年生の子どもたちに向けて図書館の案内とおすすめの本を紹介した冊子「いちねんせいにすすめるほん」を作成し、冊子で紹介した本を展示しました。

場 所：中央・吉祥寺・プレイス

展示期間：10月4日（月）～10月31日（日）

展示冊数：各館 34冊

(9) 「境南小学校5年生制作のPOP」の展示

境南小学校5年児童が国語科で制作した本のPOPを展示しました。

場 所：プレイス

展示期間：10月26日（火）～11月22日（月）

(10) 「クリスマスの本」の展示

クリスマスの時期に、絵本や読み物からもクリスマスの雰囲気を楽しんでもらえるように本を展示し、クリスマスの本を紹介したリーフレットを配布しています。

場 所：中央・吉祥寺・プレイス

展示期間：12月6日（月）～12月25日（土）

（吉祥寺は11月13日（土）・武蔵野プレイスは11月20日（土）から）

展示冊数：各館 約300冊

※中央図書館は館内工事のため例年の約半分の冊数としました。

このほかに、中央図書館では、常時四季折々の本を児童カウンターに展示しています。

11. 配慮を必要とする子どもへのサービス

平成24年5月から、みどりのこども館ウィズ、平成26年7月から、障害者福祉センター内の千川さくらっこクラブにおいて、障害を持つなどの理由で、図書館に来館することが難しい子どもたちとその保護者を対象に、出張おはなし会と本の貸出を実施しています。みどりのこども館ウィズでは月1回、千川さくらっこクラブでは不定期に実施しています。

また、令和3年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施しませんでした。図書館見学会も随時実施しています。

おはなし会

場所	回数	参加人数(人)			貸出冊数(冊)
		子ども	大人	合計	
みどりのこども館	10	168	75	243	126
千川さくらっこクラブ	1	5	4	9	0
合計	11	173	79	252	126

## ■ Y A (ヤングアダルト) サービス

各図書館には、主に中学生・高校生を対象にした本を集めたY Aコーナーを設置しています。図書を貸し出すだけでなく、図書館に一層親しみをもってもらうために、様々な取組みを行っています。

### 1. 図書展示

中学生・高校生に対して読書のきっかけ作りや、選書の一助となるような図書の展示を行いました。

#### 中央図書館

##### (1) 『武蔵野市子ども図書館文芸賞』

場 所	中央図書館 1階Y Aトピックスコーナー
期 間	8月5日(木)～9月30日(木)
内 容	「図書館のおすすめ本 小学校4・5・6年生用 2021年版」 展示冊数 85冊 「図書館のおすすめ本 中学生用 2021年版」 展示冊数 92冊

##### (2) 『部活×本!』

場 所	中央図書館 1階Y Aトピックスコーナー
期 間	10月7日(木)～11月18日(火)
内 容	オリンピック・パラリンピックが開催され、スポーツや表現活動に関心が高まる時期に、スポーツや文化系の部活動がテーマの本を展示しました。部活を通して主人公が出会いや成長を経験する物語や、部活の悩みや疑問に関するアドバイス本など、部活やクラブ活動への興味を誘うような本を紹介し、自分自身の興味や自己実現に活用してもらうきっかけとすることを目指しました。

#### 吉祥寺図書館

##### (1) 『言葉を味わう』

場 所	吉祥寺図書館 2階ティーンズコーナー展示棚
期 間	6月3日(木)～7月6日(火)
内 容	室内で過ごすことが多くなる梅雨の時期に、詩や短歌、名言集など短い文章に触れ、「言葉」についてじっくり考えるきっかけづくりを企画し展示しました。 展示冊数 77冊

##### (2) 『ねむれなくなるはなし』

場 所	吉祥寺図書館 2階ティーンズコーナー展示棚
期 間	10月7日(木)～11月3日(水)
内 容	秋の夜長にじっくり本と親しむ機会につながることを企画し、「面白すぎて眠れない」、「怖くて眠れない」など、眠れない事柄に関連付けた本を展示しました。 展示冊数 80冊

(3) ティーンズ向けイベント「SNS時代のバズる文章教室」関連図書展示

場 所 吉祥寺図書館 1階きちとしょトピック展示棚  
期 間 1月5日(水)～2月13日(日)  
内 容 令和4年2月6日(日)実施のティーンズ向けイベント「SNS時代のバズる文章教室」の応募受付と連動し、講師の著書と著書の中で紹介されている図書を展示し、事業実施および事業内容を広く周知することを目的に展示しました。  
展示冊数 138冊

(4) 『春のお楽しみBOOKろ』

場 所 吉祥寺図書館 2階ティーンズコーナー展示棚  
期 間 3月28日(月)～なくなり次第終了  
内 容 春休みに中高生に読んでもらいたい中・短編の資料を中心に、袋ごとにテーマを変えて2冊ずつ選書しました。テーマごとに中身の見えないお楽しみ袋に入れ、合計40袋用意しました。  
展示冊数 80冊

武蔵野プレイス

(1) 『生き方見本帳』

場 所 武蔵野プレイス 地下2階スタジオラウンジ図書館側壁面  
期 間 4月8日(木)～6月1日(火)  
内 容 様々な人々の生き方を描いた本を中心に、新たな環境に向けてヒントとなるような本を展示しました。  
展示冊数 67冊

(2) 『名作文学と過ごす夏』

場 所 武蔵野プレイス 地下2階スタジオラウンジステンレス壁面  
期 間 7月8日(木)～8月31日(火)  
内 容 文豪と呼ばれる作家たちの著作、伝記、関連本などを展示しました。また展示期間中に文豪の人気投票を実施し、展示期間終了前に結果発表とランキングに応じた展示変更をしました。  
展示冊数 113冊

(3) 『プレイスには約600タイトルの雑誌があるんだが、あまり知られてないので選抜して青少年フロアに持ってきた。』

場 所 武蔵野プレイス 地下2階スタジオラウンジ図書館側壁面  
期 間 9月2日(木)～11月3日(水)  
内 容 青少年が興味を持つと思われる雑誌を、様々なジャンルからピックアップして展示しました。  
展示冊数 61冊

(4) 『Dream Trip～キラキラした本あつめました～』

場 所 武蔵野プレイス 地下2階スタジオラウンジステンレス壁面  
期 間 12月2日(木)～2月1日(火)  
内 容 コロナ禍中やコロナ禍後の楽しみが増えるよう、気持ちが上向きになるよう

な本を展示しました。

展示冊数 114冊

(5) 『ちゃちゃっと読んじゃお!』

場 所 武蔵野プレイス 地下2階スタジオラウンジ図書館側壁面

期 間 2月3日(木)～4月5日(火)

内 容 新年度に向け肩に力が入ってしまう時期なので、サクサク気軽に読める本を収集し、展示しました。

展示冊数 57冊

(6) 『科学道100冊』

場 所 武蔵野プレイス 地下2階スタジオラウンジ図書館側壁面

期 間 3月7日(月)～5月1日(日)

内 容 国立研究開発法人理化学研究所と株式会社編集工学研究所による「科学道100冊」に基づき、科学に関する本を展示しました。

展示冊数 60冊

## 2. YA世代向けイベント

(1) 『ティーンズ向けイベント「SNS時代のバズる文章教室」』

場 所 吉祥寺図書館 オンライン (Zoom使用) / 2階まなびとつどいのへや

日 時 2月6日(日) 午後2時～4時

対 象 12～19歳の青少年 ※1月17日から『市内在住・在学のみ』という条件を解除

内 容 「武蔵野市子ども読書活動推進計画」内で掲げられた、情報活用技術を学ぶ場づくりの一環として、言葉を扱うプロである講師から文章表現の方法と他者へ向けた情報発信のコツを学ぶ機会を提供しました。

定 員 10人(先着順)

参加者数 10人 ※全員オンライン受講。会場受講希望者なし。

(2) 『ティーンズ1dayワークショップ ちょこっと司書体験』

場 所 武蔵野プレイス 4階フォーラムほか

日 時 3月20日(日) ①午前10時～11時 ②午前11時15分～12時15分  
③午後1時30分～2時30分

対 象 中学生、高校生

内 容 図書館職員が講師となり、本の返却・配架、ブックコートフィルムかけ、POP作成の全3コースの司書体験ができる講座を行いました。

定 員 12人(先着順)

応募者数 12人

参加者数 10人

(3) 『おかわり!ちょこっと司書体験』

場 所 武蔵野プレイス 館内各所

日 時 3月24日(木)～3月31日(木)

午後1時30分～5時のうち、30分～1時間程度

対 象 中学生以上の青少年 (20歳になった年の年度末までの方)

内 容 図書館職員が講師となり、本の返却・配架作業、本の修理、ブックコートフィルムかけ、POP作成、司書の仕事インタビュー、レファレンス体験の全6コースの司書体験ができる講座を行いました。

応募者数 6人（延べ応募者数は7人）

参加者数 6人（延べ参加者数は7人）

### 3. SNS発信（吉祥寺図書館）

青少年世代の図書館の利用促進を図るため、既存の吉祥寺図書館のTwitterアカウントを用いて、YA向け図書資料の紹介や図書館事業のPR記事を定期的に投稿しました。（令和4年3月1日開始）

### 4. 配布物

#### 『図書館のおすすめ本 中学生用』

中学生向けに、夏休みの読書の参考にしてもらうため、図書館のおすすめ本のリストを配布しています。

## ■ 読書の動機づけ指導

「読書の動機づけ指導」（略称「読書指導」）は、昭和 42 年、子どもたちに読書の楽しさを伝えることを目的に開始されました。以来 50 年以上、学校（学校教育）と、図書館（生涯学習）そして講師が連携する特色ある事業として続いています。平成 14 年には、文部科学大臣賞を受賞しました。また、平成 29 年度に 50 周年を迎え、記念事業や記念誌の発行を行いました。

### 1. 概要

時期 5月中旬から6月中旬  
 場所 市立小学校（12校）  
 対象 市立小学校3年生  
 内容 毎年度、講師、学校側代表、図書館職員からなる「図書選定部会」が新刊書を中心に30数冊の本を選定します。当日は、講師と図書館職員が学校を訪問し、学校図書室等を会場に読書指導を行います。図書館職員による図書館紹介の後に、講師がブックトーク、読み聞かせ等を織り交ぜつつ本の紹介をします。使った本はその場でクラスに贈られ、その後、参観の保護者の方々との質疑応答や読書相談などを行っています。

### 講師（50音順）

長田 道子 氏（元小学校教諭・紙芝居文化の会会員・日本子どもの本研究会会員）  
 栗原 トシ子 氏（元小学校教諭）  
 鈴木 浩子 氏（元小学校教諭・日本子どもの本研究会会員）  
 濱野 美保子 氏（元小学校教諭・日本子どもの本研究会会員）  
 増本 裕江 氏（科学読物研究会会員・日本子どもの本研究会会員）  
 松木 やす子 氏（国分寺市立第九小学校学校運営協議会（学校評議委員会）委員）

### 2. 参加人数（保護者欄の斜線は新型コロナウイルス感染拡大防止のため保護者会を中止）

単位：人

学校名	クラス	児童	保護者	見学者	合計
第一小学校	3	83		5	88
第二小学校	2	80		2	82
第三小学校	2	68		5	73
第四小学校	2	66		1	67
第五小学校	3	83		3	86
大野田小学校	3	115	48	5	168
境南小学校	3	111	22	7	140
本宿小学校	2	55		5	60
千川小学校	2	51	12	7	70
井之頭小学校	3	83	25	6	114
関前南小学校	2	67	7	14	88
桜野小学校	5	164	49	1	214
合計	32	1,026	163	61	1,250



## ■ 学校連携

市内小学校、中学校等の図書館見学、調べ学習等の受け入れや、移動教室・修学旅行・セカンドスクールの事前学習用資料、調べ学習用資料や読書活動用資料の貸出を行っています。

平成 20 年度から 21 年度まで、学校と市立図書館との連携検討委員会を設置し、今後の学校連携の拡充について検討し、報告書を作成しました。それに基づいて、平成 21 年度から、貸出資料の範囲の拡大やPRの充実などを行い、その結果、貸出件数、冊数が飛躍的に伸び、現在では各学校で定着し活用されています。令和 3 年度の学校への資料の貸出は、昨年度を約 1,000 冊上回る貸出数となりました。

また、平成 22 年度からは各市立小中学校の教員と図書館員で、学校連携用図書の選書会議を開催しています。令和 3 年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、会議を開催せず、アンケート調査を実施し、調査を反映した選書を行いました。

施設見学も、新型コロナウイルス感染症対策のため、館内の見学を限定的に実施したほか、クラスごとに児童からの質問に対応しました。

受入館	図書館見学(引率者含)						調べ学習(学校単位)				資料の貸出			
	障害児施設		小学校		中学校		小学校		高等学校		小学校		中学校	
中央	—	—	6 校	175 人	—	—	—	—	1 校	14 人	延 205 校	7,385 冊	延 12 校	308 冊
吉祥寺	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
プレイス	—	—	1 校	22 人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	—	—	7 校	197 人	—	—	—	—	1 校	14 人	延 205 校	7,385 冊	延 12 校	308 冊

## ■ 職場体験

市内中学生（国公立・私立を問わず、また、他市区の学校に通学する市内在住の生徒も含む）の職場体験やボランティア体験の受け入れを行っています。また、司書資格取得課程の大学生の図書館実習、大学生のインターンシップ実習も受け入れを行っています。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、職場体験の受け入れは中央と吉祥寺で中学校1校ずつでした。

受入月日	学年	人数	受入館	内容
8月16日～28日	大学4年生	1	中央	司書資格取得のための図書館実習
10月5日、7日	中学2年生	2	吉祥寺	職場体験
11月6日～7日	中学2年生	2	中央	職場体験
12月7日	中学2年生	2	吉祥寺	訪問学習
合計		7		

## ■ 子ども図書館文芸賞

子どもたちが日ごろ感じていること、思い描いたことなどを様々な方法で表現し、国語力の向上や豊かな表現能力の育成を図ることを目的に実施しています。

平成 16 年度に「読書感想作品募集事業（どっかん!）」として始まったこの賞は、平成 18 年度から小説などの創作の募集を開始し、「子ども文芸賞」として平成 27 年度まで実施してきました。さらに平成 28 年度からは、読書感想画・POP（ポップ）・本の帯の部門を新設し、「武蔵野市子ども図書館文芸賞」として再出発しました。

### 1. 概要

募集期間 7月1日（木）～9月30日（木）

対 象 市内在住・在学の小中学生

募集内容 <創作部門>

A 小説・童話・ずい筆 B 詩

<読書感想部門>

A 読書感想文 B 読書感想画・POP（ポップ）・本の帯

審査員 山本 ふみこ 氏（随筆家、元武蔵野市教育委員）

みなみ らんぼう 氏（シンガーソングライター）

山花 郁子 氏（児童文学作家）

山田 武雄 氏（元武蔵野市教育委員会指導室長）

つだ なおこ 氏（イラストレーター）

津田 隆彦 氏（出版社代表）

応募作品数 1,019 点（うち 6 点は規定外）

〔内 訳〕

単位：点

部門	小1～3	小4～6	中学生	合計
創作A部門(小説・童話・ずい筆)	13	8	25	46
創作B部門(詩)	13	11	386	410
読書感想A部門(読書感想文)	206	119	136	461
読書感想B部門(読書感想画・POP・帯)	6	10	80	96
規定外	0	3	3	6
合計	238	151	630	1,019

受賞作品数 18 点 〔内訳〕 金賞 4 点 銀賞 10 点 審査員特別賞 4 点

### 2. 表彰式

名 称 武蔵野市子ども図書館文芸賞 表彰式

日 時 2月27日（日） 午後2時～午後4時10分

場 所 武蔵野市立中央図書館 3階視聴覚ホール

対 象 金賞・銀賞・審査員特別賞受賞者

### 3. 作品集

受賞者全員、市内各小中学校及び希望者に配付したほか、市内図書館で所蔵しています。

## ■ 子ども読書活動推進計画

平成 23 年度に『武蔵野市子ども読書活動推進計画』を策定し、様々な子ども読書に関する事業に取り組んできましたが、令和元年度末から新たに策定委員会を組織し、令和 2 年度 1 年間かけて『第 2 次武蔵野市子ども読書活動推進計画』を策定し、令和 3 年 3 月に完成しました。令和 3 年度からは、新しい計画に基づき、子どもの読書に関わる様々な取組みを進めていきます。

### 〈令和 3 年度の取組み〉

令和 3 年度は、2 年度に引き続き新型コロナウイルス感染症対策をとったうえで、おはなし会やこどもまつり、どっきんどようびなどの取組を継続して実施しました。人数制限や時間短縮などを行いながらも、できるだけ本来のやり方に近い形でできないかを検討しつつ、実施してきました。

今年度の新たな事業としては、令和 2 年度末に完成した『第 2 次武蔵野市子ども読書活動推進計画』を受け、子ども読書活動を推進していくために、「子ども読書活動推進連携会議」を発足させました。子ども読書に関わる市内各施設と、現状や方向性などの情報交換を行い、武蔵野市としての子ども読書活動をどのように進めていくかを話し合っていきます。

また、「子ども施設用カード」の登録を開始しました。保育園や幼稚園をはじめとする、子ども関連施設が、団体単位で図書館カードを登録することができるようになり、お散歩の途中などで、図書館に来館し 50 冊まで貸出を受けることができるようになりました。

### ○ 「子ども読書活動推進連携会議」

(委員) 武蔵野市私立幼稚園連合会を代表する者

公益財団法人生涯学習振興事業団吉祥寺図書館長

公益財団法人生涯学習振興事業団武蔵野プレイス図書館担当係長

公益在団法人武蔵野市子ども協会子育て支援 0 1 2 3 施設長

公益在団法人武蔵野市子ども協会地域子ども館あそべえ館長

教育部図書館長

子ども家庭部子ども育成課保育アドバイザー

子ども家庭部児童青少年課児童館館長

教育部指導主事

教育部図書館中央図書館サービス担当係長

### ・ 第 1 回会議

日 時 令和 3 年 7 月 26 日 (月) 午後 3 時～5 時

場 所 中央図書館 3 階視聴覚ホール

### ・ 第 2 回会議

日 時 令和 4 年 3 月 10 日 (木) 午後 3 時～4 時 30 分

場 所 中央図書館 3 階視聴覚ホール

○「子ども施設用図書館カード」

対 象 市内の幼稚園・保育園等の子ども関連団体

貸出期間・冊数 4週間 50冊まで（紙芝居・大型絵本を含む）

CDは2点まで（50冊を含む）

DVD・ビデオは貸出不可

### 計画策定の背景

子どもの読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものです。本市は、平成23年に子ども読書活動推進計画を策定し、図書館や学校を中心に取組みを進めてきました。しかしこの間も、国の法改正や情報化社会の進展により、子どもの読書環境は変化を続けています。この変化を踏まえ、これまでの取組みを改めて整理、体系化し、関係機関が連携して本市における子どもの読書環境の整備を推進していくため、第2次武蔵野市子ども読書活動推進計画を策定することとしました。

### 計画の位置づけと計画期間

「子どもの読書活動の推進に関する法律」（平成13年法律第154号）第9条第2項の規定に基づく計画であるとともに、本市の最上位計画である武蔵野市第六期長期計画と、第五次子どもプラン武蔵野、第三期武蔵野市学校教育計画、第2期武蔵野市図書館基本計画を踏まえ、令和3年度～7年度を計画期間として、子ども読書活動を推進するために取組む事業を記載するものです。



### 現状と課題

- 乳幼児や児童が本に親しむには、親子のコミュニケーションや実際に本に触れる、お話を聞くといった実体験が重要になります。家庭における乳幼児期の読書活動への支援の充実が必要です。
- 中学生、高校生年代の読書離れが問題となっていますが、この世代に向けては、ただ「本を読もう」と声をかける、「本を読むのはいいことだ」と強制するのではなく、彼らの興味関心に寄り添う形でアプローチし、そこから読書につなげていくことも大切です。
- 中学生では8割以上が、調べものは「ほとんどインターネットで調べる」としています。読書の大きな側面である「調べる」という行動がインターネットに移行していくなかで、今後の子どもたちに向けては、データベース利用や情報活用能力の向上など、新しい手法にあわせたアプローチが求められます。
- 学校図書館には、「読書センター」とともに「学習センター」「情報センター」機能が求められています。新聞や図鑑、事典など、小説や物語に偏らない適切な選書と蔵書の充実を図ることが必要です。
- 今後の学校図書館の学習センターや情報センターとしての役割を充実していくためには、教員との連携強化、開館時間延長への対応、適切な選書や子どもたちへの働きかけ等の推進を可能とする学校図書館サポーターの配置について検討が必要です。
- 市立図書館と各機関の1対1の関係性による連携は進んできました。しかし、子ども読書活動のさらなる推進のためには、より多くの主体が相互に情報共有し、効果的・効率的に活動していくことが必要です。
- 子どもの読書活動の推進には、保護者をはじめ、保育園・幼稚園、子育て支援施設のスタッフ、学校図書館サポーターなど、子どもと読書を橋渡ししていく人材の役割が重要になります。子どもの読書活動に関わる人材の育成支援が必要です。

## 基本理念

子どもたちが読書を通じて、

豊かな心を培い、自ら学ぶ力を身に付けることで、生きる力を育む

## 「読書」のとらえ方

絵本、昔話、文学などが物語る日常や空想の出来事に心を躍らせることに加え、個々の知的好奇心を満たすために科学読み物や図鑑、事典などから知識を得ることも広く読書ととらえる。これらの媒体は、紙の書籍に限らず、電子書籍やインターネット情報も含む。

## 基本方針

### ■ 読書習慣を身に付け、豊かな心を培う

本を読んでもくれるあたたかい声に安心と喜びを感じる幼い子どもの時間、ストーリーを追いかけて次々にページをめくりワクワクする経験、本の世界から幅広い考え方を知り多感な時期に深く思考すること、いずれも子どもの成長に欠かせないものです。これらの経験から読書の喜びを知ることによって読書習慣が身に付き、それは子どもの感性を磨き、表現力と想像力を養い、その後の人生を心豊かに生きていくための財産になります。これらの経験を、年齢に応じてすべての子どもが得られるよう支援していきます。

### ■ 多様な読書を通じて自ら学ぶ力を身に付ける

絵本や文学の世界に心を躍らせる、あるいは大好きなジャンルの図鑑に熱中する読書がある一方で、わからない事象に出会い疑問を感じて本を開き、調べ、得た情報を活用する読書もあります。いずれも子ども時代に身に付けるべき大切な読書と言えます。子どもたちが読書の幅を広げ、様々な本と出会い、興味や関心を広げていくことで、自ら学ぶ力を身に付けられるよう支援していきます。

### ■ 情報を適切に読み解き、活用できる力を育む

昨今、情報は既存のメディアに加え、インターネット上に溢れ出しており、調べものの多くはインターネットを活用したものとなりつつあります。目的に応じて本やインターネットなど多様な情報媒体を使い分け、探し出した情報を適切に読み解き、活用できる力を身に付けることは、これからの子どもたちにとって必須のものとなります。子どもの年齢、発達に合わせて、この力を育めるよう支援していきます。

## 施策の体系と具体的な取組

施策		具体的な取組 (○継続 ◎拡充 ◇新規 ◆新規+連携 ●連携)	
1. すべての子どもの発達段階に応じた読書活動支援	(1) 乳幼児期における取組	①家庭、保護者への働きかけ、支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>●むさしのブックスタート(3～4か月児、3歳児)</li> <li>○むさしのブックスタート・フォローアップ事業</li> <li>◎ブックリスト等配布物の作成及び配布</li> <li>◇保護者向け読み聞かせ講座</li> <li>◇市立図書館を家族で楽しめるイベントの開催</li> <li>◇子育て支援施設への返却ポストの設置の検討</li> </ul>
		②保育園・幼稚園・こども園等への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>○児童書リサイクル事業</li> <li>◇保育園、幼稚園などの団体用カードの作成</li> <li>◆保育園、0123 施設、各施設のイベントなどへの出張おはなし会や情報提供の検討</li> <li>○団体貸出の活用・見直しの検討</li> </ul>
	(2) 小中学生への取組(学齢期における取組)	①学校における読書環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市立図書館から学校への資料の貸出</li> <li>◆児童生徒が、市立小中学校で市立図書館の本を借りられる貸出システム構築の研究</li> <li>◆学校でタブレットなどを使い図書館のHPの使い方を学ぶ出前講座</li> <li>○児童書リサイクル事業(再掲)</li> </ul>
		②学校図書館の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎蔵書の充実</li> <li>◇新聞配備の検討</li> <li>◇学校図書館を利用できる時間の充実</li> <li>○配架・装飾などの環境整備の充実</li> </ul>
		③学校における読書活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○朝読書や学習活動を通じた図書に触れる機会の創出</li> <li>○ブックリストやビブリオバトルなどによる読書意欲の喚起</li> <li>●読書の動機づけ指導</li> <li>●図書館見学や調べ学習の受入れ</li> <li>○学級文庫への団体貸出</li> <li>●学校と市立図書館による学校連携用図書の選書会議</li> </ul>
		④読書活動における情報活用能力の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校図書館における情報活用能力の育成</li> <li>◇市立図書館における情報活用に関する子ども向け講座の実施</li> </ul>
		⑤新しい発見、知的好奇心を刺激する機会の提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>○としょかんこどもまつり</li> <li>○どっきんどようび</li> <li>○夏休み・春休みこども教室</li> <li>○子ども図書館文芸賞</li> <li>◇小学生対象の図書館体験ツアーの実施</li> <li>○中学生、高校生の職場体験学習の受入れ</li> <li>◇市立図書館を家族で楽しめるイベントの開催(再掲)</li> <li>○子どもたちが集まるイベントでの本の展示や貸出</li> </ul>
		⑥日常的な読書機会の拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>○団体貸出の周知、拡大</li> <li>◎小中学校での、対象年齢にあわせたブックリスト等の配布</li> </ul>



# 施策の体系と具体的な取組

施策		具体的な取組 (○継続 ◎拡充 ◇新規 ◆新規+連携 ●連携)
1. すべての子どもの発達段階に応じた読書活動支援(続き)	(3) 青少年への取組	① 青少年の読書活動の実態把握
		② 青少年の興味関心に対応する蔵書構成
		③ 青少年の居場所づくり
		④ ICT の活用
2 市立図書館と学校、関係機関の連携による推進	(4) 配慮を必要とする子どもへの取組	◇ 青少年の読書活動の実態把握  ○ 青少年の興味関心にも対応できる選書 ○ テーマ展示の充実、青少年参加型テーマ展示企画などの実施  ○ 武蔵野プレイスのティーンズスタジオ、吉祥寺図書館のティーンズスポット ◎ 実体験と図書との出会いを連動させた各種ワークショップ等の実施 ◇ 市立図書館における情報活用に関する青少年向け講座の実施 ○ 子ども図書館文芸賞(再掲)  ◇ 電子書籍サービスの導入 ◇ 市立図書館のHPに「青少年向けページ」を整備 ◎ SNS の活用  ◎ ● 配慮を必要とする子ども向け出張おはなし会、図書館見学会 ◎ デイジー図書、マルチメディアデイジー図書の充実、周知活動 ○ 大活字本、LLブックの充実、対面朗読サービス、書籍郵送サービスなどの充実
	(1) 関係機関間の情報共有、連携体制の構築と強化	◎ 関係機関間の情報共有、連携体制の構築と強化
3 子どもの読書活動に関わる人材の育成・支援体制強化	(2) 市立図書館と学校、関係機関の連携推進	● むさしのブックスタート(3~4か月児、3歳児)(再掲) ◆ 保育園、0123、各施設のイベントなどへの出張おはなし会や情報提供の検討(再掲) ● 市立図書館から学校への資料の貸出(再掲) ◆ 児童生徒が、市立小中学校で市立図書館の本を借りられる貸出システム構築の研究(再掲) ◆ 学校でタブレット型パソコンなどを使い図書館のHPの使い方を学ぶ出前講座(再掲) ● 読書の動機づけ指導(再掲) ● 図書館見学や調べ学習の受入れ(再掲) ● 学校と市立図書館による学校連携用図書の選書会議(再掲) ◎ ● 配慮を必要とする子ども向け出張おはなし会、図書館見学会(再掲)
	(1) 子どもの読書にかかわる人材育成、相談支援	◎ 図書館の児童サービス担当職員の育成と配置 ◎ 家庭や関係者向けの乳幼児の読書に関する講演会や研修等の拡充 ◇ 保育園・幼稚園・こども園等の職員向けの講演会や研修会等の開催 ◎ おはなし会やブックスタートに携わるボランティアの育成
	(2) 学校図書館の人的配置や人材育成の充実	◎ 学校図書館サポーターへの研修体制充実 ◇ 学校図書館サポーターの勤務時間確保

## ■ 団体貸出サービス及び文庫活動助成

昭和 33 年より、市内で活動する家庭文庫への援助事業としてスタートしました。当初は家庭文庫が対象でしたが、学童保育所の拡大や学級文庫活動が盛んになるにつれ、貸出の対象が変化してきました。

現在では、家庭文庫や学級文庫、学童クラブ等の団体への貸出を行っています。高齢者施設への貸出も進めており、時代のニーズにあったサービスを行っています。

団体貸出用図書は一般貸出用図書とは別に所蔵しています。

### 1. 蔵書数及び貸出数

	蔵書数	貸出数
一般書	6,660	960
児童書	24,048	17,363
合計	30,708	18,323

### 2. 登録数

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 (平成 31)年度	令和2年度	令和3年度
団体貸出	19	30	30	22	40
文庫連	5	4	4	4	4

### 3. 団体貸出サービス

武蔵野市に住所をおく、地域文庫、読書会、コミュニティセンター、サークル、幼稚園、保育園などの団体は、登録することができます。

図書貸出期間 2 か月  
貸出冊数 300 冊まで

### 4. 武蔵野市文庫連絡会（文庫連）事業

定例会開催数 3 回  
図書館・文庫連共催事業 1 回

#### (1) 春の催し

新型コロナウイルス感染症対策のため中止

#### (2) 秋の催し

場 所 中央図書館 3 階視聴覚ホール  
日 時 10 月 24 日（日）午後 2 時 30 分～4 時  
対 象 武蔵野市文庫連絡会会員および一般利用者  
内 容 講演会

『お話が生まれるまで～わにのお話、飛行機のお話、こぶたのお話～』

講 師 小風 さち 氏（児童文学作家）  
定 員 30 人  
参加人数 22 人

## ■ 障害者サービス

市内在住の視覚障害者、重度の肢体不自由者などの方々に図書館利用者登録の他、障害者サービスの登録をした方に以下のサービスを行っています。

音訳はボランティアグループ『武蔵野市立図書館朗読奉仕の会』、点訳は『六実会』の協力により実施しています。

平成 23 年、『武蔵野市立図書館朗読奉仕の会』は、財団法人鉄道弘済会、社会福祉法人日本盲人福祉委員会主催の第 41 回「朗読録音奉仕者感謝行事」において長年の業績が認められ、朗読録音奉仕グループ奨励賞を受賞しました。この賞は朗読録音奉仕者の養成活動実績が顕著なボランティア団体を対象に贈呈されています。

### 1. 登録者数

単位：人

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 (平成 31)年度	令和2年度	令和3年度
登録者数	110	118	120	119	116

### 2. 利用者サービス

#### (1) 録音図書

市内在住の視覚障害者等、通常の読書が困難な方に録音図書の貸出をしています。

##### ① 録音図書所蔵数

録音図書には、音訳ボランティアの協力により図書館で録音作成した“自館作成”と、寄贈・購入・委託により受入をした資料があり、媒体は、カセットテープと、デイジー(D A I S Y) (※1) の2種類があります。

また、平成 28 年 7 月からマルチメディアデイジー (※2) の貸出を開始しました。

なお、自館作成のカセットテープは、令和元年 12 月に録音製作用機器(専用のテープデッキ)が製造中止となり、部品も入手困難で修理対応ができなくなったため、令和 2 年度から作成を中止しました。

	令和3年度受入数		所蔵数	
	タイトル数	本数(枚数)	タイトル数	本数(枚数)
自館作成テープ	—	—	885	5,609
寄贈テープ	—	—	2	7
購入テープ	—	—	296	865
テープ合計	—	—	1,183	6,481
自館作成デイジー	59	59	672	673
寄贈デイジー	0	0	5	5
購入(委託)デイジー	0	0	91	94
デイジー合計	59	59	768	772
寄贈マルチメディアデイジー	4	4	513	513
購入マルチメディアデイジー	0	0	75	75
マルチメディア合計	4	4	588	588
総計	63	63	2,539	7,841

### ※1 DAISY規格

DAISYは「Digital Accessible Information System」の略で、カセットテープに代わるデジタル録音図書の国際標準規格として普及しており、専用のツールを使って作成でき、専用機器やパソコンで再生することができます。

記録媒体の主なものはCD-ROMで、1枚に長時間の録音をすることができます。また、音質の劣化がなく、見出しやページでの検索が可能なことも大きな特徴です。

### ※2 マルチメディアデイジー

文章を読み上げる音声を聞きながら、画面上で絵や写真を見ることができるデジタル図書。読み上げ部分がハイライトされるため、どこを読んでいるか、どう読んだらいいのかが聴覚および視覚から理解しやすく、読み書きに困難があるお子さんの読書をサポートします。

### ② 録音図書貸出申込（タイトル）数

利用者は、録音図書目録や都立図書館発行の新作情報から必要なテープやデイジーを申し込み、貸出を受けることができます。武蔵野市立図書館で所蔵していない場合は、全国の所蔵する図書館から取り寄せて貸出をしています。

単位：点

	カセット	デイジー	マルチメディア デイジー	合 計
当館から利用者	12	91	0	103
当館から他公共図書館	0	251	0	251
当館から点字図書館	0	307	0	307
他公共図書館から利用者	0	92	0	92
点字図書館から利用者	0	192	0	192
合 計	12	933	0	945

### (2) 対面朗読サービス

市内在住の視覚障害者等の方で事前に申し込みをされた方に、図書館の本・新聞・雑誌や、個人所有の資料（手紙、電気製品などの説明書等）の対面朗読を音訳ボランティアの協力により実施しています。中央図書館は3階、武蔵野プレイスは1階に対面朗読室があります。

※令和3年度は新型コロナウイルス感染症対策のため9月から中央のみ変則で再開

	中央	プレイス
利用者数(延べ)	22	—
時間(延べ)	22	—

中央図書館の対面朗読室には印刷物を自動で読み上げる機器を設置しており、事前申し込みにより、利用することができます。

### (3) 書籍郵送サービス

市内在住の重度の肢体不自由者に希望の書籍の郵送貸出をしています。1度に2冊まで、貸出期間は3週間です。

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 (平成 31)年度	令和2年度	令和3年度
利用者数(延べ)(人)	88	70	64	47	109
貸出冊数(冊)	100	76	71	47	116

(4) デジタル録音図書（デイジー）再生機器貸出

カセットテープやカセットテープ用の録音機やダビング機などの機器類が製造中止になり、全国的にもデジタル化が進んでいるため、登録者にデイジーを普及させる目的で再生機器の貸出を行っています。1人につき1回1台、1か月以内の貸出です。

貸出件数（延べ）4件

(5) 個人資料作成（プライベートサービス）

希望する資料を音訳または点訳します。資料と点字用紙・CD・カセットテープは利用者負担です。

音訳（継続的に作成している資料を含む） 9件

点訳（六実会が直接依頼を受けた資料を含む） 46件

(6) 情報資料の提供（音訳ボランティアの協力により実施）

① 新作情報（デイジー版）の貸出

都立中央図書館発行の「東京都公立図書館録音・点訳図書、拡大写本新作情報」をダビングまたはコピーして、希望者に貸出、提供しています。

貸出回数：年6回

利用者数：25人

墨字版利用者：7人

② 情報資料の貸出

「朗読奉仕の会」が定期的に作成している「声の会報」「週刊誌」「新聞」などの録音資料を希望者に郵送しています。

<声の会報>

内 容：図書館からのお知らせや出版情報など（デイジー版）

貸出回数：年6回

利用者数：26人

<週刊誌>

内 容：「週刊文春」の記事を抜粋して音訳（デイジー版）

貸出回数：週1回

利用者数：12人

<新聞切り抜き帳>

内 容：「朝日」「読売」「日本経済」「産経」「毎日」「東京」各紙から音訳者が記事を選んで音訳（デイジー版）

貸出回数：週1回

利用者数：14人

※テープ版の貸出は、令和2年度10月から停止

### 3. 障害者サービス利用者懇談会～おしゃべりサロン～

障害者サービスの質の向上を図るため、障害者サービス利用者（同伴者）、ボランティア団体会員、市内在住の希望者、図書館員で意見交換会を開催しています。

※令和3年度は新型コロナウイルス感染症対策のため中止

### 4. 講座

音訳、点訳の技術の向上を目的として、協力者であるボランティア団体会員を対象に講座を開催しています。

対 象 朗読講座・初級講座：「武蔵野市立図書館朗読奉仕の会」会員 会員数 75 人

点訳講座：「六実会」会員 会員数 30 人

場 所 中央図書館

#### (1) 朗読講座「2016年・2018年入会者向けの読み」

日 時 9月7日（火）、9日（木）、14日（火）、16日（木）

午後1時30分～3時30分

講 師 武田 玲子 氏（東京都認定朗読奉仕員指導者）

参加者数 延べ20人

#### (2) 朗読講座「新聞の読み」

日 時 10月5日（月）、25日（月）、11月2日（火） 午前10時～正午

講 師 磯部 誠子 氏（元ニッポン放送アナウンサー）

参加者数 延べ19人

#### (3) 朗読講座「利用者にとって聴きやすい録音図書とは～読書バリアフリー時代に向けて～」

日 時 3月15日（火） 午後1時30分～3時30分

講 師 中山 玲子 氏（日野市立中央図書館）

参加者数 19人

### 5. 障害者サービス登録を必要としないサービス

#### (1) 大活字本の貸出

通常の図書の約4倍の大きさの文字で書かれた大活字本の貸出をしています。

蔵書数

単位：冊

	平成29年度	平成30年度	令和元 (平成31)年度	令和2年度	令和3年度
中央	2,390	2,542	2,669	2,799	2,892
吉祥寺	347	353	358	339	337
プレイス	680	659	643	621	649
合計	3,417	3,554	3,670	3,759	3,878

(2) LLブックの貸出

LLブックは「やさしく読める本」という意味です。図や写真を多く使う等、知的障害・学習障害等の方にも理解しやすい工夫がされています。中央図書館2階にコーナーを設けています。

蔵書数

単位：冊

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 (平成 31)年度	令和2年度	令和3年度
中央	46	49	57	59	66

(3) 点字雑誌コーナー

中央図書館2階に点字雑誌コーナーを設けています。

(4) 拡大読書器の設置

中央図書館2階、武蔵野プレイス地下1階に、機器の上に置いた資料を拡大してモニターに映し出す拡大読書器を設置しています。

(5) 自動読み上げ機の設置

武蔵野プレイス地下1階に、印刷物を自動的に読み上げる機器を設置しています。

※ 中央図書館3階対面朗読室に設置の自動読み上げ機の利用は、障害者サービス登録、事前申し込みが必要です。

(6) 車いす席

車いすをご利用の方向けの席を設けています。

専用閲覧席…中央図書館2階

優 先 席…吉祥寺図書館1階、地下1階、武蔵野プレイス地下1階

(7) 「見て！ふれて！ためしてみよう！一日としょかんバリアフリー体験（ミニ）」

障害者用資料をより多くの人に知ってもらうこと、障害者理解を促すことを目的としたイベントを実施しました。会場では、障害者理解の本、障害者用資料（デイジー、マルチメディアデイジー、点字の本・雑誌、LLブック等）の展示も行いました。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、事業を縮小して開催しました。

日 時 8月25日（水）、午後2時30分～3時

場 所 中央図書館3階視聴覚ホール

単位：人

内 容	子ども	大 人	合 計
ミニ工作教室「点字用紙で小物入れをつくろう！」	6	0	6

(8) その他

①各カウンターに筆談具を設置しています。

- ②老眼鏡、拡大鏡、リーディングトラッカー、リーディングルーペの館内貸出をしています。
- ※リーディングトラッカーは、読書補助具の1つで、視覚障害のある人の読書をサポートするとともに、集中して読書をしたい人などにも便利なツールです。
- ③図書館が所蔵するDVDのうち、視聴覚障害者対応資料については、ケースの背にシールを添付しています。



## ■ 一般向け催し

### 1. 映画会

青少年も含めた市民に名作映画等に親しむ機会を提供しています。

当日は、上映作品の原作者の著作や、監督・出演者・映画の主題に関連する資料などを紹介、貸出もしています。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、毎月いずれかの図書館で映画会を行うという形をとりました。5月は緊急事態宣言発出のため中止しましたが、それ以外の月は、定員を減らし、対象を市内在住・在勤・在学の方に変更し上映を行いました。

#### (1) 中央図書館「土曜の午後の映画会」

日時 6・10・12・3月の第4土曜日 午後2時30分から

対象 中学生以上(市内在住・在勤・在学で図書館カードをお持ちの方)

定員 30人(通常は90人だが、新型コロナウイルス感染症対策のため縮小)

月日	上映作品	参加人数
6月26日	6月燈の三姉妹	27
10月23日	猫が行方不明	26
12月18日	グランビーキャットの最低で最高のクリスマス	13
3月26日	ラジオ	20
合計		86

#### (2) 吉祥寺図書館「吉祥寺図書館の映画会」

日時 5・8・11・2月の第4土曜日 午後2時から

対象 中学生以上(市内在住・在勤・在学)

定員 20人(通常は50人だが、新型コロナウイルス感染症対策のため縮小)

月日	上映作品	参加人数
5月29日	新型コロナウイルス感染症対策のため中止	
8月28日	世界で一番ゴッホを描いた男	19
11月27日	世界にひとつの金メダル	9
2月26日	まく子	15
合計		43

#### (3) 武蔵野プレイス「シネマプレイス」

##### ①「日曜の午後の映画会」

日時 4月・9月の第3日曜日 午後2時および午後2時30分から

対象 中学生以上(市内在住・在勤・在学)

定員 30人(通常は100人だが、新型コロナウイルス感染症対策のため縮小)

月日	上映作品	参加人数
4月18日	妻の愛、娘の時	20
9月19日	ジェーン・エア	25
合計		45

## ②「夜の映画会」

日 時 7月・1月の第1金曜日もしくは第4金曜日 午後6時から  
対 象 中学生以上(市内在住・在勤・在学)  
定 員 30人(通常は100人だが、新型コロナウイルス感染症対策のため縮少)  
※1月開催分は、定員50人

月 日	上映作品	参加人数
7月2日	四月の永い夢	24
1月28日	リュミエール!	35
合計		59

## 2. ビブリオバトル@武蔵野プレイス (武蔵野プレイス)

本を通じたコミュニケーションを促進するため、知的書評合戦ビブリオバトルを開催しました。

### (1) ビギナーズ編

場 所 オンライン講座 (会場参加希望者は、武蔵野プレイス4階フォーラムにて受講)  
日 時 12月12日(日) 午後2時～3時30分  
対 象 どなたでも  
内 容 ビブリオバトル公式ルールの講義後、ビブリオバトル体験を行い、終了後は、参加者同士の交流を深めました。  
講 師 五十嵐 孝浩 氏 (Biblio Ei8ht<sup>ビブリオ エイト</sup>代表、ビブリオバトル普及委員会普及委員)  
定 員 5人  
参加者数 5人

### (2) ノーマル編

場 所 オンライン講座 (会場参加希望者は、武蔵野プレイス4階フォーラムにて受講)  
日 時 12月19日(日) 午後2時～3時30分  
対 象 どなたでも  
内 容 あらかじめ選んだ本を紹介するビブリオバトルを実施しました。  
講 師 五十嵐 孝浩 氏 (Biblio Ei8ht<sup>ビブリオ エイト</sup>代表、ビブリオバトル普及委員会普及委員)  
定 員 発表者：5人、観戦者：20人  
参加者数 発表者：6人、観戦者：6人

## 3. データベース講習会「約8,000社！企業情報データベース『eol』活用講座」

場 所 武蔵野プレイス 3階スペースC  
日 時 3月4日(金) 午後4時～5時  
講 師 瀬戸 宏和 氏 ((株)アイ・エヌ情報センター)  
定 員 8人  
参加者数 7人

## 4. 吉祥寺図書館一般向けイベント

### (1) 「未来の巨匠がココに！」

場 所 吉祥寺図書館 1階きちとしょトピック コーナー  
日 時 2月21日(月)～2月27日(日)

午前9時30分～午後8時

- 対 象 どなたでも
- 内 容 「吉祥寺アニメーション映画祭」前年度受賞作品8本を、デジタルサイネージを使用したリピート再生で上映
- 上映作品 「COMET」、「The Balloon Catcher」、「やわらかなしろ」、「Canaria」  
「ミミズを拾ってみた」、「anipulatio」、「まよなかのいぬごやレース」、「THE MOB」

(2) 「ガイドさんとまち歩き～図書館のまわりに歴史がいっぱい」

- 場 所 吉祥寺図書館 2階 まなびとつどいのへや と 図書館周辺地域
- 日 時 3月21日(月・祝) 午前10時～11時30分
- 対 象 中学生以上
- 内 容 主に吉祥寺の歴史を聴きながら、図書館周辺をめぐるまち歩きツアー。吉祥寺図書館建設の経緯や街の歴史を聴いた後、実際に図書館を出て周辺の歴史が刻まれている10カ所ほどの場所へ行き、講師が昔の写真を見せながら街の歴史を語る。会場展示は郷土資料など。
- 講 師 小松 由美 氏 (NPO法人サラダボウル代表理事)
- 定 員 10人(先着順・市民優先申込)
- 参加者数 10人(市民9人、市外1人)

5. トピックス

利用者の読書のヒントとして、時事的なことからや季節にふさわしいテーマを選び、そのテーマに沿った図書を展示しています。中央図書館では年3回、吉祥寺図書館と武蔵野プレイスでも行っています。また、市役所他部課が行う業務の対策強化月間や、吉祥寺美術館の企画に合わせたミニトピックスも随時行っています。

ブックリストは図書館ホームページにて公開しています。

中央図書館

	期間	テーマ	冊数	備考
第1回	6～10月	アニバーサリーの作家たち	154	アニバーサリー作家、ドストエフスキー、小松左京、有吉佐和子、山村美紗に関する本の展示
ミニ	8月	子どもの権利	48	子ども家庭部と教育部が連携して行ったワークショップに伴い関連した本を展示
ミニ	9月	認知症を知る月間	79	本庁で開催されるパネル展示(高齢者支援課)に伴い実施
ミニ	9月	自殺対策強化月間	68	本庁で開催されるパネル展示(障害者福祉課)に伴い実施
第2回	10月～1月	名誉市民とゆかりの作家たち	194	武蔵野市名誉市民12名と武蔵野市ゆかりの作家6名の著作の展示
ミニ	11月	女性に対する暴力をなくす運動	76	本庁等で開催されるパネル展示(市民活動推進課)に伴い実施

ミニ	11月	戦争と平和、武蔵野の空襲	135	本庁等で開催されるパネル展示（市民活動推進課）に伴い、中島飛行機、戦争や平和をテーマにした本を展示
ミニ	12月	エンディング（終活）	57	エンディング（終活）支援事業（高齢者支援課）に伴い実施
ミニ	12月	人権週間	61	人権週間に伴い、多様な性（LGBT、SOGT）などに関する本の展示
ミニ	12月	税	61	滞納 STOP 強化月間（納税課）にちなみ税関連資料を展示
第3回	2～5月	旅の話 異国の話	162	旅行や外国が舞台になっている小説などの展示

吉祥寺図書館（きちとしょトピック）

期間	テーマ	冊数	備考
5月22日～ 5月30日	吉祥寺シアター『吉祥寺ファミリーシアター2021』連携企画 図書展示「宮沢賢治の世界」	73	吉祥寺シアターの公演内容である宮沢賢治に関連した資料の展示（公益財団法人武蔵野文化事業団）
6月3日～ 7月6日	2月講演会「吉祥寺かるた誕生秘話と、かるたの魔法について」参加者の作品展示	2	吉祥寺図書館一般向けイベント「吉祥寺かるた誕生秘話と、かるたの魔法について」において、参加者が作成した「吉祥寺図書館かるた」の読み札を展示
6月10日～ 7月6日	吉祥寺美術館『ムサシノサウルス大集合！黒川みつひろといっしょに作る展覧会』連携企画 図書展示「黒川みつひろ 恐竜の本」	41	吉祥寺美術館実施のワークショップ『ムサシノサウルス発見！恐竜の絵を描こう！』および関連展示『ムサシノサウルス大集合！黒川みつひろといっしょに作る展覧会』に関連した資料の展示（公益財団法人武蔵野文化事業団）
8月1日～ 8月14日	吉祥寺シアター『ぞうれっしゃがやってきた』連携企画 図書展示「箕田源二郎の世界」	13	吉祥寺シアターが実施する公演内容の原作者箕田源二郎に関連した資料の展示（公益財団法人武蔵野文化事業団）
8月5日～ 8月16日	「戦後76年 ー平和への祈りー」	69	8月6日の原爆の日、8月15日の終戦記念日に合わせ、戦争関連図書を展示（市民活動推進課）
8月9日～ 8月31日	「子どもの権利」に関する図書展示	35	中央図書館の依頼により「子どもの権利に関する条例」に関する図書展示
9月2日～ 9月28日	みんなで知ろう認知症	33	本庁で開催されるパネル展示（高齢者支援課）に伴い実施
9月2日～ 9月28日	自殺対策強化月間	47	東京都の自殺対策強化月間「自殺防止！東京キャンペーン」に併せた自殺予防に関する資料を展示（健康福祉部障害者福祉課および健康課）

10月2日～ 10月17日	きちおん Books2021	46	『吉祥寺音楽祭』のイベント開催期間に併せて音楽や音楽祭の各種イベントに関連する資料を展示（吉祥寺活性化協議会）
10月7日～ 11月7日	吉祥寺美術館『大石芳野写真展 瞳の奥に 一戦争がある』連携図書展示「大石芳野写真展連携図書展示 ―レンズの中の戦争―」	56	吉祥寺美術館実施の武蔵野市平和の日条例制定10周年記念事業『大石芳野写真展 瞳の奥に一戦争がある』に合わせ、大石芳野の著作資料などを展示（公益財団法人武蔵野文化事業団）
11月13日～ 11月30日	女性に対する暴力をなくす運動	50	本庁等で開催されるパネル展示、「女性に対する暴力撤廃国際日」に伴い実施。（市民活動推進課）
11月13日～ 11月30日	戦争と平和、武蔵野の空襲	40	武蔵野市平和の日に合わせて「戦争と平和、武蔵野の空襲」関連図書を展示（市民活動推進課）
12月2日～ 12月14日	人権週間（多様な性）	34	法務省の人権擁護機関が定める「人権週間」に関する資料を展示（市民活動推進課男女平等推進センター）
12月2日～ 12月16日	滞納 STOP 強化月間：税を知る本	50	滞納 STOP 強化月間にちなみ税関連資料を展示（納税課）
2月18日～ 2月27日	吉祥寺アニメーション映画祭	32	吉祥寺アニメーション映画祭にちなみアニメーション関連の図書を展示

吉祥寺図書館（きちとしょテーマ展示）

期間	テーマ	冊数	備考
4月8日～ 5月5日	紙の植物園	145	「植物」をテーマに資料を展示
5月7日～ 7月6日	コレを知らなきゃ、もったいない！	262	あらゆる分野のこぼれ話、雑学書、入門書など手に取りやすく読みやすい資料を展示
7月8日～ 8月31日	海にあこがれて	187	本の中で『海』を感じられるような資料を展示
9月2日～ 11月7日	Bon Voyage！	145	旅行気分を味わってもらえるような世界各国を旅した小説やエッセイ、食や文化をテーマにした資料を展示
11月13日～ 2月1日	あれから〇年 21/22	220	人物や物、出来事に焦点を当て、様々な“〇周年”に関する本を集めて展示
2月3日～ 4月5日	ウォーミングアップ！みる・よむ・やるスポーツ	140	スポーツに関する本を展示

武蔵野プレイス（地下1階メインライブラリー）

期間	テーマ	冊数	備考
2月4日～ 5月5日	見直しのススメ	287	生活や常識、伝統、古典、名作等、様々なものを改めて見直すきっかけになるような本を展示
5月7日～ 7月6日	フィクション×ノンフィクション	280	フィクションで虚構を楽しみ、ノンフィクションで真実にせまる本を展示
7月8日～ 8月31日	プレイス10周年企画 Anniversary	266	周年を迎える事柄、人物、公的な記念日など、コロナ禍でも特別な日を意識して過ごすヒントとなるような本を展示
9月2日～ 11月3日	伝える。	260	情報や考え、感情などの伝え方の手段、表現方法、伝統文化や教えに関する本を展示
11月5日～ 2月1日	笑う門には福来たる	283	幅広い分野から、笑いをテーマにコロナ禍でストレスがあった一年を、見た人が明るい気持ちになれるような本を展示
2月3日～ 4月5日	テクノロジーがひらく未来	251	テクノロジーの進化が何をもちたらし、暮らしの中でどう関わっていくのかを考えるきっかけとなるような本を展示

武蔵野プレイス（地下2階アトライブラリー）

期間	テーマ	冊数	備考
4月1日～ 3月31日	東京近郊で開催される芸術系イベントの関連図書 (ミニトピックス)	—	東京近郊でその時期に開催される芸術全般に関するイベントに関連した本を展示 (期間中 37 回展示：小規模展示のため冊数カウントなし)
2月3日～ 4月5日	NO ART, NO LIFE. ～アートなしには生きられない！～	120	利用者同士がアートへの思いを表現、共有できる利用者参加型展示。表現する人を応援、生きる元気をくれる本を展示

武蔵野プレイス（2階テーマライブラリー）

期間	テーマ	冊数	備考
5月7日～ 7月6日	五感をつかって 気分をスイッチ	150	自粛や新生活で疲労がたまっている人に向けて、五感に訴えるような、気分転換を提案する本を展示
10月7日～ 11月30日	「飲み物」の本専門店 喫茶プレイス	100	カフェを連想させる装飾で、「飲み物」や飲み物とともにある時間について提案する関連の本を展示
2月3日～ 4月5日	新発見！色から選ぶテーマライブラリー	133	新しい発見や思いがけない出会いを提供するため、テーマライブラリーから書架と同色の装丁の本を幅広い分野から選定し展示

## 6. 課題解決テーマ展示

中央図書館では、平成23年度から、地域や市民の抱える課題を的確に把握し、課題解決に関連する資料や情報を提供していくため、「課題解決テーマ展示」を行っています。「地域や市民生活に役に立つこと、実際的な内容であること」を主眼に置いて、図書館資料や、行政情報を選択、展示しています。また、ブックリストを図書館ホームページにて公開しています。

### 課題解決テーマ展示

月	課題	タイトル	冊数
5～6月	外出自粛が続く中での気分転換に	身近な緑を楽しもう～新緑が芽吹く季節に～	67
7～8月	暑い夏を乗り切るために役立つ本	「夏バテ」に負けない生活とは…	71
9～10月	図書館に来てみたけど、どう使うの？	知っていますか？図書館のこんな使い方	56
11～12月	住まいの悩みありませんか？	住まいの悩み解決術	63
1～2月	コロナ禍で立ち止まって見つめなおしたこと（生き方・家族・生活・仕事）	コロナ禍 ステイホームで自分を見つめなおす～生き方・家族・生活・仕事	79
3～5月	親子で楽しい時間を過ごす	親子でトライ～挑戦・発見・感動～	87

※ 展示期間は概ね2か月間

#### 【協力課・機関】

みどりのまち推進課、生涯学習スポーツ課、健康課、企画調整課、給食・食育振興財団、井の頭自然文化園、江戸東京たてもの園、等

## 7. 武蔵野ふるさと歴史館との共同展示

武蔵野ふるさと歴史館の企画展に合わせて、テーマに関連する図書の展示を行いました。

期間	企画展	備考	冊数
6月1日～ 7月15日	水と武蔵野	武蔵野、江戸、東京における水と人との関わり、玉川上水を始めとする上水、水道の歴史、歴史散歩、自然散歩等の紀行・案内記、湧水、井戸、井の頭池等に関する図書館資料を展示	65
7月24日～ 9月22日	縄文時代っておもしろい！	企画展示の対象に合わせて、小学校高学年、中学生から一般利用者までを対象とし、縄文時代や考古学についての入門的知識や興味を深める図書館資料を展示	60
10月12日～ 12月28日	武蔵野の名所 いま、むかし	武蔵野地域、多摩地域の江戸時代からの名所についてのいま（現代）とむかしの図書館資料を展示	76
1月17日～ 4月21日	火のある暮らしのうつりかわり	私たちの暮らしの中の火についての資料を始めとして、火について様々な視点からとらえた資料を展示	84

8. 武蔵野プレイス内で他機能等に提供、または展示した図書数

各機能等のイベントに関連した図書を依頼に応じて提供、または展示しました。

期間	内容	主催機能	冊数
5月20日	自由大学講座 2021 前期「オペラへの誘い」	生涯学習	68
6月24日～ 7月18日	キャリア形成支援事業 「プロに学ぶ！自分の“好き”を一冊の本にしてみよう～タイトル、目次、台割づくりワークショップ～」	青少年	62
7月31日～ 8月11日	キチジョウジサウルス発見！関連図書	吉祥寺美術館	37
8月1日～ 8月14日	吉祥寺ファミリーシアター新作演劇公演「ぞうれっしやがやってきた」特集展示	吉祥寺シアター	22
8月9日～ 8月31日	「子どもの権利」ってなあに？	中央図書館	33
8月16日～ 8月31日	戦争・平和に関する本	市民活動推進課	30
8月20日～ 9月26日	青少年交流事業 みんなでつくるクイズ大会—B2 クイズ王決定戦—	青少年	37
8月23日～ 12月10日	自由大学講座 2021 後期「ドストエフスキー生誕200年 色あせない魅力に迫る」	生涯学習	47
8月23日～ 10月17日	青少年によるテーマ展示「#勇気を出してみた」	青少年	64
9月2日～ 9月14日	みんなで知ろう認知症（認知症を知る月間）	高齢者支援課	53
9月10日～ 10月17日	キャリア形成支援事業 「先輩と一緒に考えよう！ Good thinking!!」	青少年	62
9月16日～ 9月30日	自殺対策強化月間	障害者福祉課	36
10月16日～ 11月28日	武蔵野市平和の日条例制定10周年記念事業「大石芳野写真展 瞳の奥に一戦争がある」特集展示	吉祥寺美術館	40
10月18日	後期いきいきセミナー第6回「源氏物語入門」	生涯学習	84
10月23日	世界を知る会 世界の「こんにちは」	生涯学習	3
10月28日～ 11月5日	市民活動啓発事業「市民活動する人展 2021～市民活動のタネ～」	市民活動	17
11月1日～ 12月11日	市民活動マネジメント講座：会計・税務「あなたの活動をパワーアップ！市民活動のための会計・税務講座」	市民活動	37
11月22日～ 11月30日	戦争・平和に関する図書	市民活動推進課	35
11月22日～ 12月6日	女性に対する暴力をなくす運動	市民活動推進課	43
11月29日～ 12月13日	人権週間（多様な性）	市民活動推進課	44
11月30日～ 3月13日	キャリア形成支援事業 B2 参画プロジェクト	青少年	51



12月7日～ 12月20日	「オール東京滞納 STOP 強化月間」 税の関連図書	納税課	40
12月10日～ 12月17日	市民活動団体個別 PR 「ワンデーワークショップ」	市民活動	62
12月16日～ 1月23日	市民活動団体企画講座 「ロボット・プログラミング体験教室」	市民活動	50
1月5日～ 1月31日	天文学講座「武蔵野プレイス発 138 億光年宇宙の旅～つながっている宇宙・社会・いのち～」	生涯学習	53
1月5日～ 2月11日	市民活動団体企画講座 「元NHK番組制作者が語る『世界遺産』はこうして生まれた」	市民活動	62
1月15日～ 1月31日	はたらく大人のサードプレイスセミナー 「『1 分で話せ』から学ぶコミュニケーションの極意」	生涯学習	7
1月7日～ 2月19日	青少年交流事業 謎解きしか勝たん	青少年	74
1月28日～ 2月14日	「見える、わかる、できる！子育て世代のための片づけ講座」	生涯学習	43
2月11日～ 2月28日	武蔵野地域自由大学 大学正規科目履修登録	生涯学習	49
2月19日～ 2月26日	食文化講座 「発酵食で身体も世界も笑顔で元気に！」	生涯学習	40
2月20日～ 3月27日	キャリア形成支援事業 「自分の興味を信じてみよう with 駆け出し演出家と脚本家」	青少年	42

## ■ 除籍資料リサイクル事業

平成5年度より、各図書館で保存年限を過ぎた雑誌を再利用するためにリサイクルを開始しました。平成9年度からは、除籍図書等も含め、希望する利用者は無償で頒布しています。

### 1. 概要

#### (1) 内容

各図書館にブックリサイクルコーナーを設け、常時、リサイクル資料を無償で提供しています。

#### (2) 対象資料

- ① 保存年限が過ぎ、廃棄の対象となった雑誌
- ② 時の経過につれて利用がなくなり保存価値を失ったもの
- ③ 利用の少ない複本図書
- ④ 改版が入手されたもの
- ⑤ 寄贈図書（図書館として不要な資料で、寄贈者からリサイクルの承諾を得ている図書）

#### (3) 提供冊数

利用者1人1回につき、10冊までを原則とします。

### 2. リサイクルコーナー提供資料数

単位：冊

月	中央	吉祥寺	プレイス	合計
4	8	539	708	1,255
5	0	599	826	1,425
6	1,197	713	651	2,561
7	428	517	806	1,751
8	0	903	698	1,601
9	36	679	821	1,536
10	882	590	855	2,327
11	625	458	743	1,826
12	390	453	895	1,738
1	590	441	671	1,702
2	486	518	971	1,975
3	470	371	798	1,639
合計	5,112	6,781	9,443	21,336

## ■ グループ学習室利用

中央図書館 2階のグループ学習室は、学習会や読書会等のため、2人以上のグループで使用することができます。

### 1. 利用申込み及び利用方法

- (1) 図書館カードを提示し、2階カウンターで「グループ学習室申込書」に必要事項を記入する。
- (2) 利用申込みは、利用日の属する月の1か月前の初日とする（電話での申し込みも受け付ける）。
- (3) 利用申込みは、1グループにつき、1日1回で1か月に5回までとする。
- (4) 利用時間
  - A：午前9時30分～午前11時
  - a：午前11時15分～午後1時
  - B：午後1時15分～午後3時
  - b：午後3時15分～午後5時
  - C：午後5時15分～午後7時30分（土・日・祝日以外）

### (5) 利用人員等

小学生以上の2～8名のグループ

※新型コロナウイルス感染症対策のため、利用時間・人数を減らし、学習室2（窓あり）のみを利用可としました。

### 2. 利用状況

単位：グループ

室名 月	学習室2					小計	利用率
	A	a	B	b	C		
4	3	5	18	5	3	34	30.4%
5	0	0	0	0	0	0	0.0%
6	1	0	3	6	2	12	10.3%
7	6	7	17	13	3	46	40.0%
8	7	4	15	6	3	35	29.2%
9	5	3	14	13	2	37	32.2%
10	4	2	13	9	3	31	30.4%
11	—	—	—	—	—	—	—
12	—	—	—	—	—	—	—
1	—	—	—	—	—	—	—
2	5	2	7	8	1	23	22.8%
3	1	2	8	7	4	22	18.2%
合計	32	25	95	67	21	240	23.5%

※新型コロナウイルス感染症対策のため、4月25日から6月20日までグループ学習室閉鎖。

※特定天井及び空調工事のため10月28日から2月2日まで閉鎖。2月3日から再開。

## ■まなびとつどいのへやの学習席利用

吉祥寺図書館ではリニューアルを機に、2階の「まなびとつどいのへや」をWi-Fi環境のある学習室として使用することができる様に整備を行い、図書館の行事等が無い場合に限り同スペースを学習室として開放しています。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、以下の対応を取りました。

- ・ 令和2年7月2日～令和3年4月24日 利用時間90分、席数16席
- ・ 4月25日～6月20日 開放日なし
- ・ 6月21日～10月24日 利用時間90分、席数16席、対象を市内在住・在勤・在学者に限定。
- ・ 7月8日～ 利用時間帯を19時30分までに延長。(受付終了は19時)
- ・ 10月25日～ 市内在住・在勤・在学者の限定を解除。
- ・ 11月14日～ 利用時間を120分、席数を31席に変更。
- ・ 11月18日～ 座席を32席に戻す。
- ・ 3月22日～ 利用時間を3時間に戻す。

### 1. 利用方法等

- (1) 場 所 吉祥寺図書館2階 「まなびとつどいのへや」(32席)
- (2) 利用可能日 吉祥寺図書館の開館日  
※ただし、図書館がイベントやその準備等で使用する日、時間帯を除く。
- (3) 利用時間 午前9時30分から午後7時30分まで(小学生は午後5時まで)  
一人1日につき1回、3時間まで(延長不可)
- (4) 対 象 武蔵野市立図書館の利用者登録がある方  
※学習席を利用希望の時点で利用停止となっている場合は不可  
※小学生以上で、一人で学習ができる方
- (5) 受 付 吉祥寺図書館2階カウンターで直接申し込む。事前予約は受け付けない。

### 2. 利用状況

単位：人

月	利用者数
4	393
5	0
6	107
7	295
8	370
9	318
10	294
11	459
12	522
1	478
2	414
3	481
合計	4,131

## ■大学図書館利用

利用資格に該当される方は、市内大学図書館を利用することができます。また、市立図書館を通じて、市内外の大学図書館の利用申請をすることができます。

### 1. 成蹊大学図書館

昭和 57 年 4 月、武蔵野市立図書館と成蹊大学図書館との利用協定が制定される。

平成 17 年度から、利用資格・手続き方法が変更される。武蔵野市立図書館では、1 日利用のみの受付となり、長期間利用の場合（有料）は、直接、成蹊大学図書館での受付となる。

#### (1) 利用資格

既に武蔵野市立図書館利用者カードを持つ、学生でない 23 歳以上の市内在住・在勤の方で特定の研究テーマをお持ちの方

#### (2) 利用の範囲

館内閲覧のみで、館外貸出は行わない。7 月・12 月・1 月の定期試験期間は、原則として利用不可。

#### (3) 利用手続

- ① 「成蹊大学図書館利用願」を武蔵野市立図書館に提出し、市内在住・在勤を証明できる公的な証明を提示する。
- ② 押印された利用願（1 日のみ）を成蹊大学図書館に 1 週間以内に持参する。

### 2. 亜細亜大学図書館

大学の社会への開放の一環として、一般社会人に対して図書館を公開している。武蔵野市立図書館では、1 日利用のみを受付し、長期間利用の場合（有料）は、直接、亜細亜大学図書館での受付となる。

#### (1) 対象

市内在住・在勤で、学術的研究を目的としており、亜細亜大学図書館の許可した方

#### (2) 利用の範囲

館内閲覧のみで、書庫の利用、館外貸出は行わない。

#### (3) 利用手続

- ① 「大学図書館利用願」を武蔵野市立図書館に提出し、市内在住・在勤を証明できる公的な証明を提示する。
- ② 押印された利用願（1 日のみ）を亜細亜大学図書館に利用希望日に提出する。

### 3. 日本獣医生命科学大学附属図書館

平成 17 年 5 月、覚書を取り交わしたことで市民が閲覧することができることとなった。

#### (1) 対象

市内在住・在学・在勤で、学術的研究を目的としている方

#### (2) 利用の範囲

館内閲覧のみで、館外貸出は行わない。

### (3) 利用手続

- ① 利用希望日の3～5日前までに、武蔵野市立図書館に「日本獣医生命科学大学附属図書館利用紹介申請書」を提出し、住所を確認できるものを提示する。
- ② 大学図書館に利用の可否を確認の後、「利用願」が発行される。
- ③ 「利用願」を日本獣医生命科学大学附属図書館に提出する。

### 4. 市内大学以外の利用紹介申請（閲覧・複写）

#### (1) 対象

既に武蔵野市立図書館利用者カードを持つ、原則として学生でない市内在住・在勤の方  
※その他の利用資格は、各大学の規程に準じる。

#### (2) 利用の範囲

各大学の利用規程に準じる。

### 5. 大学図書館利用願発行実績

利用願発行実績（3館合計数）

単位：件

年度	発行数		
	成蹊大学図書館	その他	合計
平成 29 年度	3	7	10
平成 30 年度	0	5	5
令和元 (平成 31) 年度	0	5	5
令和 2 年度	0	0	0
令和 3 年度	0	1	1

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策のため大学図書館の利用が停止となっていたため実績なし

## ■ レファレンスサービス

レファレンスサービスとは、利用者の調査、研究についての相談に、図書館職員が図書館資料等を利用して援助するサービスです。平成 17 年度より、Eメールレファレンスを受け付けています。また、ホームページで、武蔵野市に関するレファレンス情報提供を行っています。平成 23 年度より、全館でのカウンター受付レファレンス件数の集計を開始しました。

### 1. レファレンスサービス利用方法 下記の場所、方法で受け付けています。

- (1) 図書館カウンター
- (2) Eメールレファレンス（図書館ホームページ）
- (3) その他（電話・文書等）

### 2. レファレンスサービス利用対象

Eメールレファレンスについては、下記の場合のみが対象となります。

- ・武蔵野市に在住、在勤、在学の図書館カードをお持ちの方
- ・武蔵野市の郷土行政資料に関するご質問の方

### 3. レファレンスサービス利用状況

単位：件

	カウンター			Eメール レファレンス	その他 (電話・文書 等)	合計
	所蔵調査 書架案内	レファレンス	調べ学習			
中央	20,304	220	41	34	10	20,609
吉祥寺	7,171	62	20	—	—	7,253
プレイス	16,861	74	16	—	—	16,951
全館	44,336	356	77	34	10	44,813

※ Eメールについては、中央図書館での受付質問数

※ 調べ学習は、小・中学生から寄せられた調べものについての質問

### 4. ホームページレファレンス情報提供

#### (1) 武蔵野市に関するレファレンス事例データベース

武蔵野市に関する質問（レファレンス事例）について、当市図書館所蔵資料を中心に調査したもの。平成 19 年度から公開。

#### (2) 武蔵野市に関する新聞記事見出しデータベース

新聞記事の中から、武蔵野市に関する記事を選択し、当館で「分類」、「主題・テーマ」を付与した索引データベース。平成 23 年 1 月から公開。

収録期間：平成 9 (1997) 年 1 月～令和 4 (2022) 年 2 月（令和 4 年 3 月現在）

今月 1 日～15 日分を翌月初旬に、16 日～末日分を翌月中旬に公開しています。

収録紙：朝日・産経・東京・毎日・読売新聞

#### (3) パスファインダー「おしえてむさしの！～武蔵野市についての調べ方案内～」

武蔵野市についての調べ方や資料を紹介したもの。平成 25 年度から公開。

## ■ インターネット検索用パソコン

館内の利用者用インターネット検索パソコンを利用し、新聞記事等のオンラインデータベースの利用や調査、研究に必要なWebサイトの閲覧をすることができます。中央図書館には3台、吉祥寺図書館には1台設置しています。武蔵野プレイスには、10台のパソコンを設置した「サーチバー」（利用者用インターネットパソコンコーナー）があり、オンラインデータベースの利用、Webサイトや地域映像アーカイブの閲覧をすることができます。

### 1. サービスの概要

#### (1) 利用資格

武蔵野市の図書館カードをお持ちの方

#### (2) 利用時間

中央：1日1回30分（次に予約がなければ30分延長可能）

吉祥寺：1日1回30分を2回まで

プレイス：1日60分まで

#### (3) 利用料金

無料（データベース等のプリントアウトはモノクロ1枚10円、カラー1枚50円）

### 2. オンラインデータベース（令和4年3月現在）

データベース名称	内容	導入館
日経テレコン 21	1975年～当日の日経各紙記事、日経速報ニュース、会社情報等	中央・吉祥寺・プレイス
聞蔵Ⅱビジュアル	明治、大正、昭和の朝日新聞紙面 1985年～当日の朝日新聞記事	中央・吉祥寺・プレイス
ヨミダス歴史館	明治、大正、昭和の読売新聞紙面 1986年～前日の読売新聞記事	中央・吉祥寺・プレイス
毎索	1987年～当日の毎日新聞記事	中央・吉祥寺・プレイス
Westlaw Japan	判例、法令データベース	中央・吉祥寺・プレイス
官報情報検索サービス	昭和22年5月3日から当日発行分の官報	中央・吉祥寺・プレイス
JapanKnowledge Lib	事典、辞書類を中心に40以上のコンテンツ 『日本大百科事典』、『日本国語大辞典』、『国史大辞典』、『日本歴史地名大系』等	中央・吉祥寺・プレイス
人物レファレンス事典 plus	1945年以降に国内で刊行された伝記・評伝類の書誌	中央・吉祥寺・プレイス
magazineplus	一般誌、専門誌、海外誌紙の雑誌記事	中央・吉祥寺・プレイス
Web OYA-bunko	大宅壮一文庫所蔵の雑誌記事	中央
国立国会図書館歴史的音源配信	歴史的音盤アーカイブ推進協議会（HiRAC）がデジタル化した音源	プレイス
国立国会図書館デジタル化資料送信サービス	国会図書館が所蔵する図書、雑誌、古典籍、博士論文などをデジタル化した資料の閲覧	中央・吉祥寺・プレイス ※中央のみプリント可
ナクソス・ミュージック・ライブラリー	利用者個人のパソコンからアクセスする音楽配信サービス	3館カウンターでID、パスワードを配布 ※吉祥寺、プレイスは、館内インターネットパソコンでも利用可能



ELNET	1988年以降の新聞96紙、雑誌約150誌	中央・吉祥寺・プレイス
eol 企業情報データベース	企業概要、有価証券報告書、財務データ、マーケット情報など企業情報	中央・吉祥寺・プレイス
ざっさくプラス	『明治・大正・昭和前期 雑誌記事索引集成』をベースに、日本で発行された日本語の雑誌記事検索。全国紙から地方で発行された雑誌も対象	中央・吉祥寺・プレイス
BookPlus	1926（昭和元）年から、現在までに出版された本の情報を収録する図書内容情報データベース。	中央・吉祥寺・プレイス
デジタル伊能図	江戸時代後期に、伊能忠敬がわが国で初めて日本全土を測量し作成した詳細な地図（大図214枚、「江戸府内図」2枚）をデジタル化	中央

### 3. 武蔵野市地域映像アーカイブ（武蔵野プレイス）

昭和初期から現在までの市やNHKが所有する武蔵野市に関する資料や映像を収集、「武蔵野市地域映像アーカイブ」としてデータ化し、市民共有の文化資産として保存、公開しています。  
収録データ件数：動画 199 件、静止画 256 件（令和3年度）

### 4. インターネット検索用パソコン利用状況

月	中央		吉祥寺		プレイス		全館	
	利用人数	印刷件数	利用人数	印刷件数	利用人数	印刷件数	利用人数	印刷件数
4	97	19	74	0	592	19	763	38
5	0	0	0	0	0	0	0	0
6	41	3	30	8	164	0	235	11
7	137	118	95	0	560	10	792	128
8	128	93	121	11	617	13	866	117
9	163	135	68	25	569	5	800	165
10	165	0	92	0	704	11	961	11
11	133	384	85	21	551	8	769	413
12	106	34	68	18	637	9	811	61
1	105	243	81	92	582	4	768	339
2	100	358	117	50	548	10	765	418
3	153	134	92	24	705	14	950	172
合計	1,328	1,521	923	249	6,229	103	8,480	1,873

※ 4月25日から6月20日まで新型コロナウイルス感染症対策のためインターネット検索用パソコンの利用停止

5. ナクソス・ミュージック・ライブラリー利用状況

月	中央	吉祥寺		プレイス		全館		備考
	発行件数	発行件数	館内利用件数	発行件数	館内利用件数	発行件数	合計	
4	26	24	0	22	29	72	101	
5	17	13	0	8	0	38	38	
6	17	8	0	10	7	35	42	
7	16	8	0	15	6	39	45	
8	17	9	0	10	28	36	64	
9	14	11	0	13	13	38	51	
10	13	11	0	12	20	36	56	
11	12	10	0	15	8	37	45	
12	11	15	0	16	10	42	52	
1	7	10	0	9	9	26	35	
2	12	8	0	11	13	31	44	
3	17	5	0	10	5	32	37	
合計	179	132	0	151	148	462	610	
月平均	14.9	11.0	0	12.6	12.3	38.5	50.8	

※ 4月25日から6月20日まで新型コロナウイルス感染症対策のためインターネット検索用パソコンの利用停止

## ■ 電子書籍サービス

非来館型サービスの充実、市民サービスの向上、音声読み上げデータ等を活用した障害者サービスの拡充を目的に電子書籍サービスを導入しました。

図書館情報システムの入替に合わせ、令和3年1月12日から開始しました。

### 1. 貸出のルール等

- ・対象 武蔵野市に在住、在勤、在学の方で、図書館カードをお持ちの方
- ・貸出 2点まで、2週間（14日間）
- ・予約 2点まで

### 2. コンテンツ数（令和4年3月31日現在）

9,777点

### 3. 貸出数

単位：点

	令和2年度	令和3年度
貸出数	1,655	6,247

## ■ 図書特別整理

資料の現状を把握し、適正に管理するため、また、資料を整理し、利用しやすい環境を作るために、各館で年に1回特別整理を行っています。

### 1. 概要

#### (1) 実施期間

令和3年度、中央図書館は、特定天井や空調工事に伴う休館期間に合わせて行いました。

中央図書館	11月19日(金)～12月5日(日)
吉祥寺図書館	11月8日(月)～12日(金)
武蔵野プレイス	11月15日(月)～19日(金)

#### (2) 業務内容

- ① 所蔵資料の在庫点検（ICタグ読み取り操作蔵書点検）、不明本の確認及び統計処理
- ② 資料整理  
開架資料の書架整理、選別（書庫入れ、除籍）

### 2. 実績

単位：冊・点

	種別	蔵書数 ※	点検期間に判明した 不明数(今年度)	点検期間に判明した 不明数(前年度)
中央	図書	666,992	45	79
	雑誌	32,414	9	5
	AV	17,626	4	2
吉祥寺	図書	100,985	10	3
	雑誌	3,447	0	0
プレイス	図書	184,323	19	22
	雑誌	9,920	2	13

※蔵書数は令和3年度末数

## ■ 図書館情報システムの概要

### 1. 導入の経過（主なもの）

年	月	内容
昭和 58 年		図書館内部でコンピュータシステム導入のための検討が始まる
昭和 59 年	10 月	武蔵野市立図書館電算機導入基本計画書作成
	12 月	電算対策委員会設置（委員 6 名、労働組合も参加）
昭和 60 年	1 月	個人情報保護審議会に入力項目についての審議を諮問
		電算機種選定委員会を設置（助役、企画部長、教育次長、電算担当副参事、図書館長、図書館管理係長で構成）
	2 月	個人情報保護審議会から入力項目について承認される
	5 月	電算機種選定委員会において機種決定される （NEC ACOS410 モデル 10 パッケージ LICs 2）
	12 月	本格稼働開始（中央図書館、西部図書館）
昭和 62 年	11 月	吉祥寺図書館開館、3 館オンラインへ
平成 4 年	11 月	システムのバージョンアップを図る（NEC ACOS 3300/55N）
		市民会館とのネットワーク開始（武蔵野市立図書館資料の検索及び返却のみ稼働）
平成 7 年	4 月	新中央図書館開館、利用者用検索機導入
平成 9 年	9 月	電算機入替に関し、個人情報保護審議会で承認される
平成 10 年	1 月	電算機入替（NEC から富士通へ。富士通 GRANPOWER7000 モデル 200、パッケージ iLiswing）
平成 13 年	2 月	東京都立図書館電算新システム稼働に伴い、検索用電算機設置
	11 月	武蔵野市立図書館ホームページ開設 （利用案内、蔵書検索、新着図書案内機能等。www サーバ：富士通 PRIMEPOWER 200）
平成 17 年	5 月	システムのバージョンアップに関し、個人情報保護審議会で承認される
	7 月	システムのバージョンアップを図る（富士通 PRIMEPOWER450、パッケージ iLiswing21/UX+へ） 図書館ホームページのリニューアルをする
平成 19 年	12 月	システムのバージョンアップを図る（富士通 PRIMEPOWER450、パッケージ iLiswing21/UX+ Ver. 6 へ）
平成 20 年	3 月	IC タグ管理及びブックディテクションシステム（BDS）稼働
平成 22 年	12 月	電算機入替（富士通から NEC へ。NEC Web 型パッケージ LicS-Web II） 自動貸出機、自動返却機、予約棚等 IC タグを活用するシステムを導入
平成 23 年	7 月	武蔵野プレイス開館とともに返却棚、予約棚の運用を開始
平成 28 年	1 月	電算機入替（NEC からサン・データセンターへ。System x3550 M4 V2、パッケージ CLIS Ver. 3.0） サーバをデータセンターに設置し、クラウド方式を採用 図書館ホームページをリニューアル
平成 30 年	4 月	吉祥寺図書館改修工事に合わせ、予約棚、自動返却機を新設。自動貸出機、館内 OPAC（検索機）を増設
令和 2 年	12 月	電算機入替（サン・データセンター、CLIS Ver. 3.1 にバージョンアップ） 図書館ホームページをリニューアル（スマートフォン専用画面から、レスポンスデザインで、PC 版と同画面に変更。SNS 連携機能追加） システム入替と同時に、電子書籍を導入。中央図書館に、Wi-Fi 設備を導入（全館導入完了となる）

## 2. 個人情報保護に関する留意事項

利用者データの入力については、移行時も含めすべて自館内で行っており、利用者の検索も、パスワードを入力しないと検索できないシステムとなっています。

また、入力データについては、個人情報保護審議会に諮問し、承認を得ています。さらに、他のコンピュータシステムとの接続を禁じるなど、プライバシー保護については、慎重を期しています。

- (1) 利用者の登録番号は、図書館で独自に設定し、住民基本台帳をもととした住民情報と接続しない。
- (2) 利用者の読書記録は持たない。(ただし、利用者自身がログイン認証後に選択・記録・照会できる「読書記録照会サービス」をホームページと館内OPAC上で行っている。)
- (3) 利用者ファイルには、図書コードのみを、図書ファイルには利用者コードのみを記録し、利用者名と書名の直接の対応を避ける。
- (4) 生年月日は、年のみ入力(月日は全員4月2日で入力)。
- (5) 利用者の登録、修正、削除等個人のデータについてはパスワード等により、作業者を特定する。

## 3. 図書館情報システム所蔵機器一覧(令和4年3月現在)

単位：台

	場所	館内 OPAC	自動 貸出機	自動 返却機	ノート パソコン	デスク トップパソ コン	プリンタ ー	インターネ ットパソコ ン
中央	4階電算室	—	—	—	1	1	1	—
	4階事務室	—	—	—	5	6	2	1
	3階	1	—	—	—	1	2	4
	2階	3	2	—	—	2	1	1
	1階メイン	6	5	2	3	3	1	1
	1階児童	2	1	—	—	1	1	—
	地下1階	—	—	—	—	3	1	—
	地下2階	—	—	—	1	—	—	—
	小計	12	8	2	10	17	9	7
吉祥寺	1階	3	3	2	—	3	1	1
	1階事務室	—	—	—	5	1	2	—
	2階児童	2	1	—	—	2	—	—
	地階	3	1	—	—	—	—	—
	小計	8	5	2	5	6	3	1
プレイス	事務室	—	—	—	7	4	1	1
	2階メイン	2	—	—	—	3	1	—
	2階児童	1	1	—	—	—	—	—
	1階	5	6	2	—	6	1	—
	地下1階	4	—	—	—	6	1	1
	地下2階	1	—	—	—	—	—	—
	小計	13	7	2	7	19	4	2
合計	33	20	6	22	42	16	10	

※ その他利用者用インターネット検索用パソコンが、プレイスに10台あり

## ■ 広報

図書館のサービスや事業、取組み等を広く市民、利用者に周知し、図書館利用を促進するため、様々な広報活動を行っています。

### 1. 図書館だより

図書館サービスや事業を広く周知するために年4回発行し、ホームページでも公開しています。令和3年度は、以下の4号を発行しました。

令和3年度内容

No.Ⅲ-第17号（6月28日発行）「ご自宅で電子書籍が楽しめるようになりました。」

No.Ⅲ-第18号（9月20日発行）「数字で見る武蔵野市立図書館～武蔵野市の図書館  
令和2年度 事業報告」

No.Ⅲ-第19号（11月22日発行）「“吉祥寺”の吉祥寺図書館」

No.Ⅲ-第20号（3月24日発行）「武蔵野プレイスの「郷土トピックス」」

### 2. 利用サービスガイド

全館ガイド（利用案内）より詳細な利用サービスのガイドとして、主にOPACの利用の仕方などを中心に発行しています。令和3年度は発行がありませんでした。

### 3. ホームページ

図書館ホームページは、利用案内、お知らせ、発行物・会議録等を公開し、蔵書検索（Web OPAC）、インターネット予約、利用状況確認、レファレンス受付等を利用することができます。

ホームページ訪問数

月	訪問数	日数	1日平均
4	244,753	30	8,158.4
5	256,893	31	8,286.9
6	216,667	30	7,222.2
7	225,523	31	7,274.9
8	229,002	31	7,387.2
9	210,339	30	7,011.3
10	216,520	31	6,984.5
11	189,144	30	6,304.8
12	224,704	31	7,248.5
1	256,512	31	8,274.6
2	252,420	28	9,015.0
3	292,639	31	9,440.0
合計	2,815,116	365	7,712.6

※トップページカウンター数による算出

## ■人材育成・職員研修

平成 22 年 4 月に策定された『武蔵野市図書館基本計画』では、“質の高いサービスを支える体制・整備の施策”の一つとして、人材育成が挙げられています。同計画に基づき、平成 23 年 2 月、情報化社会の進展や職員体制の多様化等の変化の中で、図書館が目指す将来像を実現し、質の高い図書館サービスを提供するために、長期的な視点に立った図書館の人材育成計画を策定しました。

中央図書館の運営形態の基本方針を策定したことを受けて、市における図書館人材育成の現状と課題を整理し、計画的な育成を進めていくことを目的に令和 3 年 3 月に「武蔵野市立図書館人材育成計画」を策定しました。

### 1. 職員研修の実施

日常業務の知識、技術の共有化と向上を図るため、館内整理日等を利用して、館内研修を実施しています。また、東京都立図書館、多摩地域市町村立図書館長協議会等が実施する外部の研修、研究会等に職員を派遣し、情報収集や担当業務に関わる専門知識を習得するように努めています。研修の成果については、各職員が記録、評価する個人シートを作成しています。

#### 館内研修実施実績

研修名	実施時期	対象職員	参加人数	備考
新任研修	随時	新任職員・新任パートナー職員	7	中央 2 プレイス 5
中央図書館への派遣研修	4 月～9 月 10 月～3 月	職員	2	プレイス 2
情報セキュリティ研修	4 月 5 月 12 月 2 月	職員・パートナー職員	103	中央 35 プレイス 46 吉祥寺 22
消防訓練	4 月 9 月 12 月	職員・パートナー職員	129	吉祥寺 22・22 プレイス 46・39
コロナ禍における業務遂行のための研修	5 月	職員・パートナー職員	22	吉祥寺 22
一般環境管理研修	5 月	職員・パートナー職員	35	中央 35
レファレンス研修 基礎（地図資料）	6 月	新任職員・パートナー職員	18	中央 18
障害を持つ方への接遇研修	7 月	職員・パートナー職員	32	中央 32 ※外部講師
児童担当者研修	7 月 3 月	職員・パートナー職員	21	プレイス 10・11



データベース研修	8月	職員・パートナー職員	8	プレイス 8
レファレンス研修	8月 11月 2月 3月	職員・パートナー職員	103	中央 18・18 吉祥寺 22 プレイス 45 ※すべて外部講師
防災訓練	9月 10月・3月	職員・パートナー職員	122	中央 34 プレイス 44・44
上級救命講習	9月 10月・11月	職員・パートナー職員	16	吉祥寺 4 プレイス 10・2
基本的目録研修	10月	パートナー職員	20	中央 20
武蔵野市立図書館蔵書方針研修	10月 3月	職員・パートナー職員	63	中央 19 プレイス 44
レファレンス研修（郷土史）	11月	職員・パートナー職員	45	プレイス 45 ※外部講師
マイクロフィルムリーダー操作研修	11月	職員・パートナー職員	18	中央 18
国立国会図書館デジタル送信サービス研修	11月	職員・パートナー職員	18	中央 18
ハラスメント防止対策研修	12月	職員・パートナー職員	32	中央 32 ※外部講師
会計年度任用職員研修（サービス・公務員倫理）	12月	パートナー職員	19	中央 19
ハラスメント研修	1月 2月	職員	68	吉祥寺 22 プレイス 46
レファレンス研修（本の探し方）	2月	職員・パートナー職員	19	中央 19 ※外部講師
派遣研修報告会	3月	職員・パートナー職員	44	プレイス 44
電子書籍操作研修	3月	職員・パートナー職員	32	中央 32
公立図書館における資料選択	3月	職員・パートナー職員	44	プレイス 44

※ 参加人数には研修講師を務めた者を含む

外部研修参加実績

研修名	実施機関、団体	対象職員	参加人数	備考
ビジネスマナー研修	(株)インソース	職員	1	プレイス 1
自治体総合フェア	一般社団法人日本経営協会	職員	1	中央 1
子供の読書に関する講座（児童図書館専門研修Ⅰ）	東京都立図書館	担当職員	2	中央 1 吉祥寺 1
レファレンス研修	東京都立図書館	担当職員	3	中央 2 吉祥寺 1
情報システム調達導入科研修	自治会館	担当職員	1	中央 1
関東・甲信越静地区図書館地区別研修（オンライン）	文部科学省 新潟県教育委員会	職員	4	中央 1 吉祥寺 1 プレイス 2
図書館司書専門講座	文部科学省	職員	1	中央 1
資料保全（製本）研修	東京都立図書館	担当職員	1	中央 1
レファレンス研修（東京情報）	東京都立図書館	担当職員	1	中央 1
公共図書館見学（アキシマエンス）	多摩地域市町村立図書館長協議会	担当職員	1	中央 1
都立多摩図書館施設見学	東京都立図書館	担当職員	1	プレイス 1
レファレンス研修（新聞雑誌情報）	東京都立図書館	担当職員	2	中央 1 プレイス 1
レファレンス研修（ビジネス情報）	東京都立図書館	担当職員	1	プレイス 1
電子図書館サミット 2021（オンライン）	(株)図書館流通センター	担当職員	2	中央 2
全国公共図書館研究集会（三多摩地域資料研究会定例会）（オンライン）	日本図書館協会公共図書館部会ほか	担当職員	1	中央 1
障害者サービス研修	東京都立図書館	担当職員	1	中央 1
東京都多摩地域公立図書館大会（オンライン）	多摩地域市町村立図書館長協議会	職員	3	中央 3

※ 内容の異なる複数回の研修は延べ人数をとる

## ■ 図書館運営委員会

武蔵野市立図書館の運営に関して、地域から広く意見を求め、武蔵野市らしい特色ある図書館づくりを行うため、武蔵野市図書館運営委員会を設置して、①図書館サービスに関すること、②図書館主催事業に関すること、③施設、閲覧環境等に関すること、④その他図書館の充実に関すること等について協議しています。

### 【第9期武蔵野市図書館運営委員会】

○委員任期 令和元年10月1日から令和3年9月30日

○委員数 8名（学識経験者5名、公募市民3名）

○委員名簿 （委員長 船崎 尚 職務代理者 安形 輝 ）

委員名	任期	学識・公募
桂 まに子	令和元年10月1日～令和3年9月30日	京都女子大学司書課程専任講師
船崎 尚		元武蔵野大学司書課程非常勤講師 元武蔵野市立図書館長
松山 巖		玉川大学教育学部教育学科准教授
安形 輝		亜細亜大学国際関係学部教授
赤羽 幸子		武蔵野市立井之頭小学校校長
雨宮 桃香		公募市民委員
清水 暁		公募市民委員
四ツ谷 栄		公募市民委員

○ 委員会開催状況

回	開催日	主な会議の内容
第7回	令和3年4月27日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急事態宣言中の図書館の対応について</li> <li>・図書館の運営について</li> <li>①令和2年度図書館事業評価</li> <li>②令和3年度図書館事業目標</li> <li>・その他</li> </ul>
第8回	令和3年5月31日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急事態宣言中の図書館の状況について</li> <li>・図書館の運営について</li> <li>①令和2年度図書館事業評価</li> <li>②令和3年度図書館事業目標</li> <li>・重点取組に関する目標</li> <li>・その他</li> </ul>

【第10期武蔵野市図書館運営委員会】

○委員任期 令和3年10月1日から令和4年3月31日（当初任期令和5年9月30日）  
（※同委員は、令和4年4月1日武蔵野市図書館協議会設置に伴い廃止されたため  
任期変更となった。）

○委員数 8名（学識経験者5名、公募市民3名）

○委員名簿 （委員長 安形 輝 職務代理者 小池 信彦）

委員名	任期	学識・公募
桂 まに子	令和3年10月1日～令和4年3月31日	京都女子大学司書課程専任講師
松山 巖		玉川大学教育学部教育学科准教授
安形 輝		亜細亜大学国際関係学部教授
小池 信彦		調布市立図書館主幹 （前調布市立図書館長）
藤橋 義之		武蔵野市立大野田小学校 校長
竹内 伸治		公募市民委員
花谷 卓治		公募市民委員
宮代 エリサ		公募市民委員

○委員会開催状況

回	開催日	主な会議の内容
第1回	令和3年10月26日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委嘱状交付</li> <li>・教育長挨拶</li> <li>・委員紹介</li> <li>・出席者紹介</li> <li>・図書館運営委員会の運営について</li> <li>・委員長、職務代理者の選出について</li> <li>・コロナ禍における図書館の取組みについて</li> <li>・その他</li> </ul>
第2回	令和4年1月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回会議以降の図書館事業について</li> <li>・武蔵野市図書館運営委員会から武蔵野市図書館協議会への移行検討について</li> <li>・利用困難者に対する配本サービスの提供について</li> <li>・その他</li> </ul>

# ■ 図書館基本計画

平成 31 年 3 月、第 2 期武蔵野市図書館基本計画を策定しました。策定にあたっては、平成 29 年度に図書館基本計画策定委員会を設置し、検討を行いました。

## 1. 武蔵野市図書館基本計画の概要

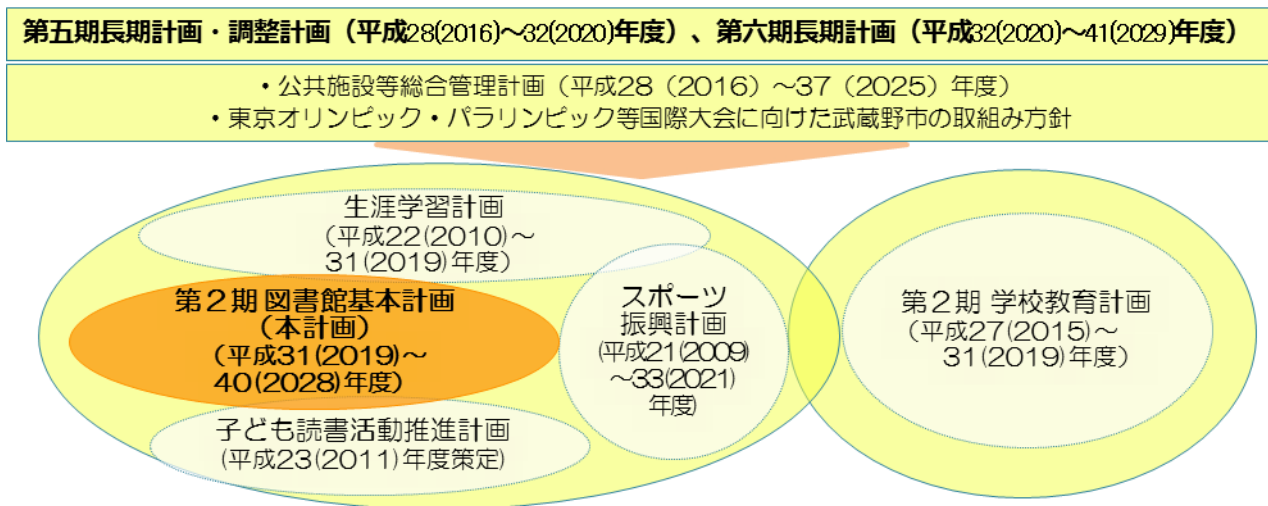
### 【1 計画策定の背景】

武蔵野市立図書館では 3 館構想を掲げて整備を進め、平成 7（1995）年度に中央図書館の移転、平成 23（2011）年度に武蔵野プレイスの開館、平成 30（2018）年度に吉祥寺図書館のリニューアルを行ってきました。整備が進む一方、インターネットの普及や生涯学習活動の活発化、さらには地域や住民による地域課題解決への支援の必要性の高まりなど、図書館をめぐる環境は大きく変化してきています。

上記の状況、および、平成 22（2010）年度に策定された第 1 期図書館基本計画が平成 31（2019）年度に計画期間を終了することから、武蔵野市立図書館が今後進むべき姿を描くと同時に、3 館の適切な役割分担、その実現のために必要な施策を網羅的・体系的に整理するため、第 2 期図書館基本計画を策定することとしました。

### 【2 計画の位置づけ・計画期間】

本計画は、長期計画（現行の第五期基本計画・調整計画の計画期間は平成 28（2016）～32（2020）年度）を踏まえ、教育・文化行政推進のための基本計画として策定されている生涯学習計画（現行計画期間は平成 22（2010）～31（2019）年度）の図書館部分について整理した個別計画として位置づけられるものです。



計画期間	平成30 (2018) 年度	平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度	平成34 (2022) 年度	平成35 (2023) 年度	平成36 (2024) 年度	平成37 (2025) 年度	平成38 (2026) 年度	平成39 (2027) 年度	平成40 (2028) 年度	平成41 (2029) 年度
長期計画	第五期長期計画・調整計画			第六期長期計画								
生涯学習計画	第1期計画		第2期生涯学習計画									
図書館基本計画	第1期計画	第2期図書館基本計画										

### 【3 計画の構成】

本計画では、第1章で計画の位置づけについて整理した後、第2章で武蔵野市立図書館を取り巻く現状と課題について整理し、それを受けて、第3章でこれからの10年における武蔵野市立図書館の理念・方向性とそれを実現する施策について記載しています。

第1章 計画の位置づけ	本計画策定の背景、位置づけ、期間等を記載
第2章 武蔵野市立図書館を巡る現状	全国の図書館の動向、武蔵野市の現状、市立図書館の現状から課題を抽出
第3章 基本理念と施策体系	武蔵野市立図書館が目指す理念とその実現のための施策を記載

### 【4 図書館基本計画の全体像】

第1期図書館基本計画の後、インターネットの普及、地域の課題解決における図書館の役割の拡大など、図書館を巡る環境は大きく変化しました。また、武蔵野市に限ってみても、全国的にみて非常に活発な図書館サービスを提供し続けている一方で、市外利用者が想定を上回り市民利用を圧迫しつつあること、資料の収蔵スペースの余剰が少なくなり、今後の資料収集への影響を考慮する必要が出てきていることなど、新しい課題が出てきています。

本計画では、上記を踏まえ、図書館の原点に立ち戻って「図書館の力」を一層高めていくこと、それを地域に活かしていくことで環境変化への対応をしていくことを基本の理念および方針とし、重点的な取組と、具体的な実施計画を立案しています。

# ひととまちを「知」で支える

図書館の責務である「知る自由の保障」を原点におき、すべての市民にとっての知の面でのセーフティネットを目指します。

読書ならではの楽しさや喜びを提供し、武蔵野市民が知りたいこと・考えたいこと・解決したいことを「知」の側面から支えていくために、図書館の力を高め、市民と地域の生き生きとした活動に貢献していきます。

## 図書館の力を高める

### (1)すべての人が「読む」楽しみを実感できる図書館

- ・インターネット時代にも変わらない読書の楽しみ、図書だからこそ得られる感動の体験を上げていきます。
- ・子どもや青少年、来館困難な市民や障害のある市民にも目を配り、読書への意欲に寄り添った支援をしていきます。

### (2)すべての人が「知る」楽しみを実感できる図書館

- ・「知る」楽しみ、体系的に調べ考えることにより得られる「知」の価値や楽しさを、市民に上げていきます。
- ・レファレンスの高度化を実施します。

### (3)「デジタルの力」を取り入れ、活かす図書館

- ・ICT技術を活用し、デジタル時代に相応しい新サービスの導入や既存サービスの高度化を図っていきます。

## 図書館の力を地域に活かす

### (1)地域住民の課題解決を支援する図書館

- ・地域の課題解決に取り組んでいる行政の部署、専門機関、民間団体、市民団体、NPO団体などとの協力・連携・協働を強化し、市民の課題解決を支援します。

### (2)人々の交流と文化創造を支援する図書館

- ・3館それぞれの特性を生かしながら、青少年活動や市民活動、学校教育など、各種の機能と効果的に連携して、市民交流や地域文化の創造を支援します。

↓基本方針実現のために、本計画期間において特に取り組む重要な項目↓

- ・すべての人への適切な読書環境と読書支援の実施
- ・レファレンスの強化と普及
- ・蔵書方針の見直し  
(複本冊数の抑制・3館の地域特性を活かした選書)
- ・情報発信力の強化
- ・専門人材の育成・強化

- ・地域課題解決支援の強化  
(他部署や他機関、学校などの教育機関、地域の団体や企業などとの連携や協働の推進)
- ・市民への適切なサービス提供  
(市外登録者のサービス内容の見直し)
- ・中央図書館の役割の明確化と運営形態の検討

## 【5 実施計画の体系】

武蔵野市立図書館では、「基本理念」を実現するために、図書館運営に関する項目として3つの実施計画を、図書館サービスに関する項目として4つの実施計画を設定し、それぞれ様々な施策・事業を展開していきます。

それぞれの実実施計画に基づき、個別の事業に取り組むことで、「基本理念」に向けて着実に計画を実施していきます。

### (図書館運営に関する項目)

#### (1) 図書館施設・機能の充実

- ①図書館機能の充実（配本サービス、団体貸出、公共施設での窓口開設）
- ②既存施設の整備・改修（計画修繕・改修、中央図書館リニューアル検討、館内環境整備）
- ③図書館情報システムの改良（情報発信力の向上、省力化・サービス向上）

#### (2) 安心して利用出来る図書館環境の構築

- ①利用者の安全性を高める設備・サービスの充実（防犯カメラ、安全維持、防火・防災）
- ②個人情報とプライバシーの保護
- ③危機管理体制の構築（マニュアルの改善・更新、危機管理研修・訓練）

#### (3) 質の高いサービスを支える体制整備

- ①職員の人材育成（計画・継続的な育成、視察・外部研修、政策立案・形成人材の育成）
- ②施設の管理運営形態（中央図書館の運営形態、開館日・開館時間の検討）
- ③図書館運営評価の実施（内部評価・目標設定に基づく事業執行、図書館運営委員会）
- ④開かれた図書館運営

### (図書館サービスに関する項目)

#### (1) 地域の情報拠点としての情報蓄積

- ①一般図書（地域特性等を生かした選書、除籍基準見直し、DB強化、電子図書研究）
- ②逐次刊行物（新聞・雑誌等）
- ③視聴覚資料（CD・DVD等）
- ④児童・ヤングアダルト（青少年）資料
- ⑤郷土・行政資料（ふるさと歴史館との分担での収集、地域課題解決支援など）
- ⑥利用困難者サービス資料（録音・点訳・大活字本等）

#### (2) 市民や関係機関と連携したサービスの充実

- ①市民との協働
- ②他の図書館施設、行政部局との連携・協力（大学図書館・専門図書館、庁内サービス等）
- ③学校との連携・協力

#### (3) 図書館の活用と情報収集の支援

- ①貸出・閲覧サービス（市民への適切なサービス水準の確保）
- ②本に親しめる環境の整備（情報提供、子ども読書活動推進計画、各種読書支援活動など）



③市民の生涯学習や市民活動の支援の充実

(4) 市民の学びと課題解決の支援

- ①レファレンスサービスの強化・普及（「知る楽しみ」の普及活動など）
- ②「知る楽しみ」を拡大する情報の収集、提供、発信（インターネット利用環境の充実など）
- ③課題解決の支援（行政他部署・大学・地域団体との連携、図書館による課題発掘など）

【6 計画実現に向けて】

計画の施策・事業の進捗状況や成果を把握するために、施策・事業の内容について定期的に確認・点検を行い、必要に応じて改善をしていきます。事業を推進していくために下記のサイクルにより、進捗管理を行っていきます。

